

60172

教科書文庫

6
410
34-1950
01304 49823

C Y M

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak

inches 1 2 3 4 5 6 7 8 cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

庫 0 23

広島大学図書
0130449823

文 部 省 検 定 済 教 科 書
財 団 法 人 日 本 新 教 育 研 究 会 編 修
教 育 學 部 資 料 室

1 1 小算506
学 図

五年生の算数

上



学校図書株式会社発行

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

Copyright 1950, by
The Nihon Shinkyōiku Kenkyūkai

All rights reserved
The text of this publication or any part thereof
may not be reproduced in any manner whatsoever
without permission in writing from the authors.

この教科書を用いられる先生へ

1. この教科書の編修方針については、別冊「教師と父母のための指導書」を参照されたい。したがって、ここでは、直接指導上の参考事項のみを掲げることとする。
2. 教材配当は、大体、第一学期 上巻「1. 復習」から「3. 大きな数のかけ算」の3課、第二学期 上巻「4. 面積」から下巻「6. 図形と体積」の5課、第三学期 下巻「7. 時間ときょり」「8. 全体のたしかめ」の2課とした。
3. 文字、文章は、つとめて平易にし、絵や図を豊富にしたので、指導にあたっては、先ず児童に読ませて、学習の目標を、しっかりつかませるように願いたい。
4. しかし、紙面の制限から、児童にとって、記述の不十分な所もあるから児童の積極的な質問が生ずるように導かれたい。
5. 観察・調査・測定・実験・製作などは、必ず実践するように導いていただきたい。それを怠っては、数・量・形についての基礎観念が築かれず、また数学的な生活の指導にもなりえないことになる。
6. 各単元のはじめに、「めあて」の項を設け、児童の生活経験を通じて、この単元で学習する主な目標を示した。したがって、児童に、この単元で学習すべき目標を明確に把握させた後、実際指導に当られるよう希望する。
7. 各単元の終りに、「まとめ」の項を設けた。ここでは、その単元で学習した事項を、整理総括させて、学習内容の理解を的確にするとともに、学習方法を反省させて、よりよい学習態度の建設に努めていただきたい。
8. ☆印をつけた問題は、余力ある児童のためのものである。もちろん、十分ではないから、実際指導においては、適当に補充していただきたい。
9. テストは、できるだけ多く掲げたつもりである。テストの答を巻末につけておいたから、児童の学習反省・自己診断の資料として、活用するように導かれたい。
10. 「これまでのれんしゅう」の単元を設けて、既習材料を再確認できるようにした。しかし、この材料は数が少ないから、活用願いたい。
11. 巻末に内容の索引をつけた。十分御活用願いたい。

広島大学図書

0130449823



寄 贈

教科書文庫

6

410

34-1950

0130449823

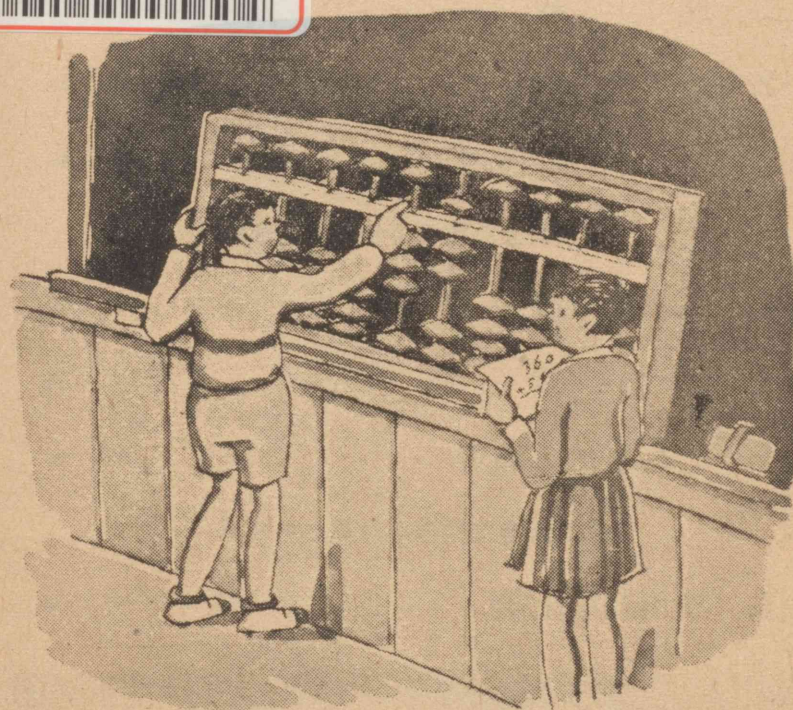
昭和25年 月 日 文部省検定済小学校算数科用

五年生の算数

上

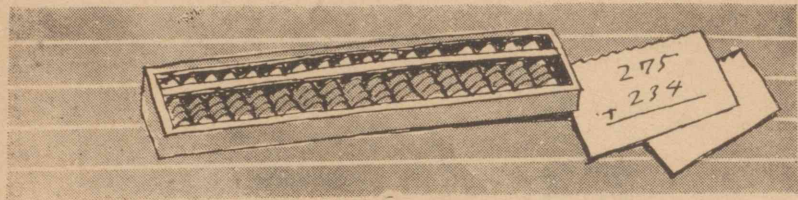
広島大学図書

0130449823



学校図書株式会社

広島大学
教育学部図書



目 次

1. 復 習

1. 進 級 1-16

2. 小学生のからだ 17-34

これまでの練習 35-40

2. 大きな数のよせ算・ひき算

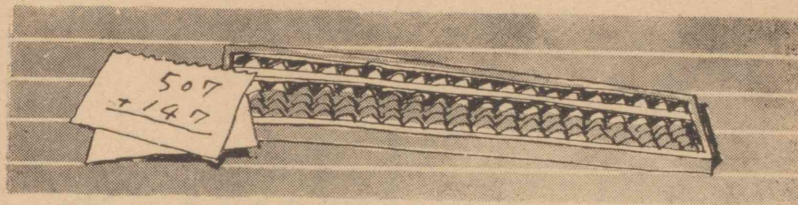
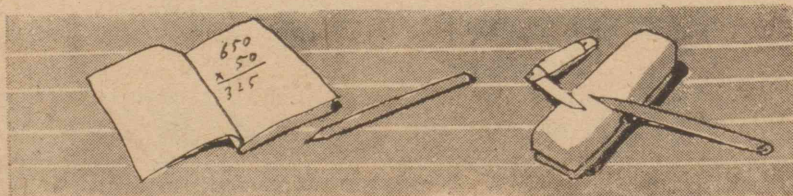
3. 小学生の数 41-60

4. こづかい帳 61-84

これまでの練習 85-90

3. 大きな数のかけ算・わり算

5. 学用品の配給 91-104



6. 学級の費用 105-122

これまでの練習 123-128

4. 面 積

7. 学校の広さ 129-142

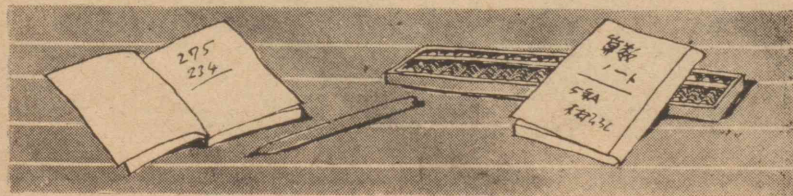
8. 町の面積 143-154

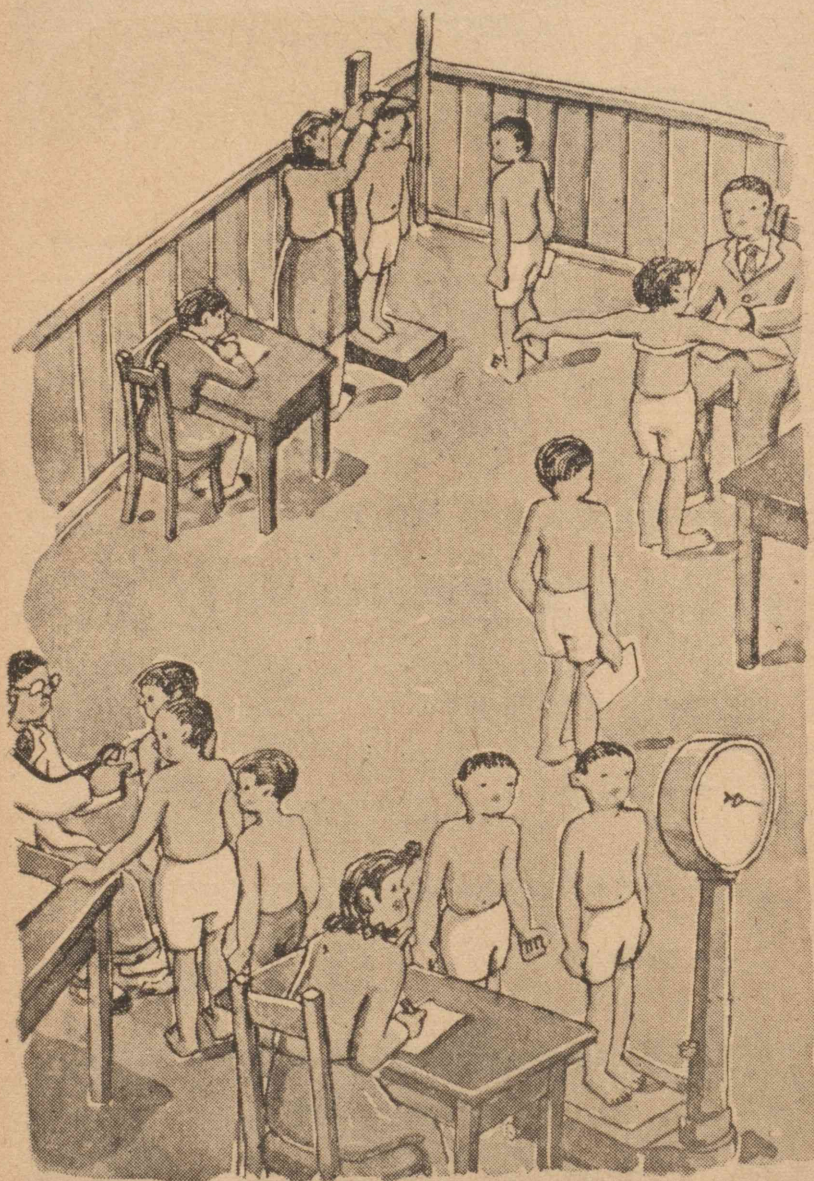
これまでの練習 155-160

テストの答 161-163

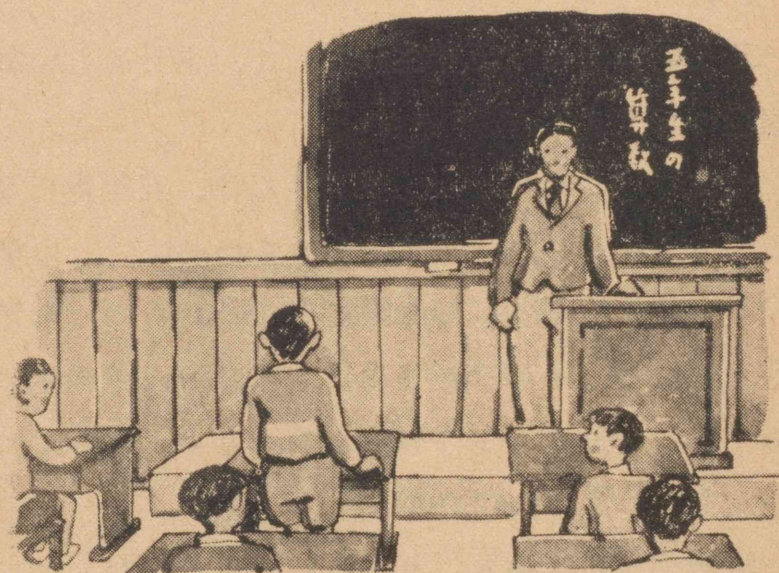
さくいん 164

単位関係の表





1. 進 級



五年生になって、なんだか急に、にいさん・ねえさんになったような気がしますね。

みなさんは、算数で、これまでにどんなことを学習しましたか。

五年生では、どんなことを学習するでしょう。

この單元では、上のことについて、しっかり考えてみましょう。

五年生の算数

正男君たちは、五年生になって、あたらしい教室にうつりました。

先生が、「おめでとう。みなさんは、五年生になったのですから、六年生と力をあわせて、この学校をますますりっぱなものにしてください。学習も、運動も、そのほか何事につけても、下級生のお手本になりましょうね。」とおっしゃったので、みんなはいきこんでいます。

学級委員の選挙も、りっぱにできました。

五年生になって、はじめての算数の時間に、進君は、「五年生で学習する算数のおもなことは、どんなことですか。」と先生に質問しました。

先生は、「五年生で学習する算数のおもなことは、つぎのようです。」といって、たいせつなことを黒板に書きながら、ていねいに説明してくださいました。

みんなは、それをノートに書きながら、先生のお話をねっしんに聞きました。

五年生の算数

(1) 大きな数を書いたり、読んだりすること。

(2) そろばんを使って、よせ算をすること。

(3) 2けたの数でわり算をすること。

(4) 切りあげ、切りすて、四捨五入。

(5) 目測によって、長さやきよりはかること。

(6) 立方体や直方体の性質を研究すること。

(7) 長方形や正方形の面積を計算すること。

(8) 立方体や直方体の体積、また、これを用いて容積を計算すること。

(9) 時間についてのよせ算やひき算をすること。

(10) 小数に整数をかけたり、小数を整数でわったりすること。

そして、先生は、四年生の算数がしっかりわかっていないと、五年生の算数はよくできないことをつけくわえられました。

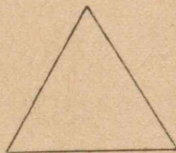
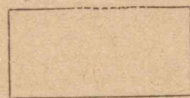
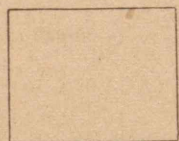
四年生の復習

「四年生の算数がよくわかっていないと、五年生の算数はよくできない。」という先生のお話があったので、正男君たちは、四年生で学習した算数の問題を出しあって、復習しました。

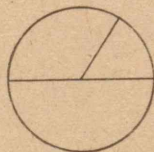
つぎの問題は、ふみ子さんと正男君とかず子さんの出した問題です。

○ ふみ子さんの出した問題

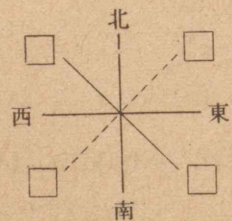
(1) つぎの形のなまえを書きなさい。



(2) 円の中心、直径、半径とは、どれをいうのですか。



(3)



東、西、南、北のそれぞれのまん中の方位を、何といいますか。

○ 正男君の出した問題

つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 2378 \\ +5926 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 40.8 \\ +59.72 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6708 \\ -1979 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 80 \\ -72.83 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 457 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 95 \\ \times 53 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 206 \\ \times 38 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 287 \\ \hline \end{array}$$

$$4 \overline{)3628}$$

$$6 \overline{)8877}$$

○ かず子さんの出した問題

(1) つぎの□の中に、数を入れなさい。

$$1 \text{ km} = \square \text{ m}$$

$$1 \text{ cm} = \square \text{ mm}$$

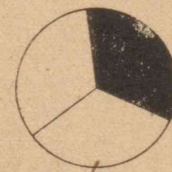
$$1 \text{ l} = \square \text{ dl}$$

$$1 \text{ kg} = \square \text{ g}$$

$$1 \text{ 日} = \square \text{ 時間}$$

(2) ㊸ 黒いところは、全体のどれだけですか。

㊹ 白いところは、全体のどれだけですか。



私たちが、問題を出しあって、四年生の算数を復習しましょう。

全校生徒の数

正男君たちは、つぎに、ことしの全校生徒の数をしらべてみることにになりました。

まず、各学級の男と女の人数を、先生にお聞きして、つぎのような表を作りました。

全校生徒の数					
学年	組	男	女	計	計
一年	一	26	24		
"	二	25	26		
二年	一	25	24		
"	二	25	25		
三年	一	23	26		
"	二	24	25		
四年	一	24	24		
"	二	23	24		
五年	一	24	24		
"	二	26	23		
六年	一	22	24		
"	二	23	23		
	計				

この表について、つぎのことを研究しています。

(1) 各組の人数をもとめて、つぎに各学年の人数をだすこと。

(2) 全校の男と女の生徒の人数

をもとめて、つぎに全校生徒の人数を出すこと。

(3) 各学年の人数の合計をもとめて、前にもとめた全校生徒の人数とくらべること。

(4) 各組、各学年、全校の男と女の生徒の数をくらべること。

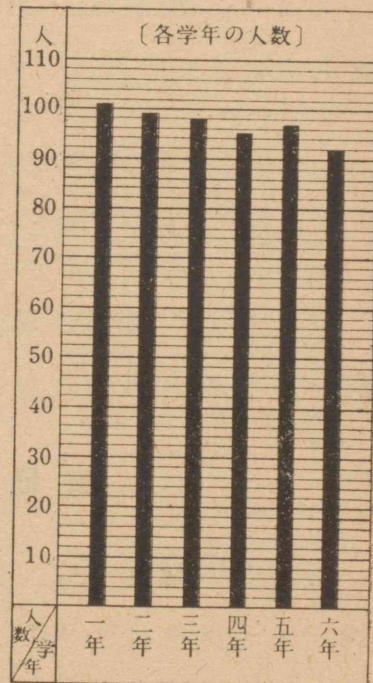
(5) 各学年の人数を、棒グラフに書いてくらべること。

私たちも、上のことを研究しましょう。

また、自分の学校についてもしらべてみましょう。

右の棒グラフは、正男君の書いたものです。

正男君たちは、このグラフで、生徒数のいちばん少ないのは六年生で、だいたい高学年になるにつれて、生徒数が少なくなることがはっきりしました。



ふみ子さんは、全校生徒の数を、学年の数でわって、学年の人数をならすと

$$\frac{97}{6)582}$$

97人になること。ならした人数より多い学年は、一年生、二年生、三年生、五年生は、ならした人数と同じであり、ならした人数より少ない学年は、四年生、六年生であることも研究しました。

そこで、先生は、つぎのことを教えてくださいました。

いくつかの数をならすことを平均するといひ、ならした数を平均といひます。

私たちが、自分の学校について、学年の平均人数や、学級の平均人数を計算してみましょう。

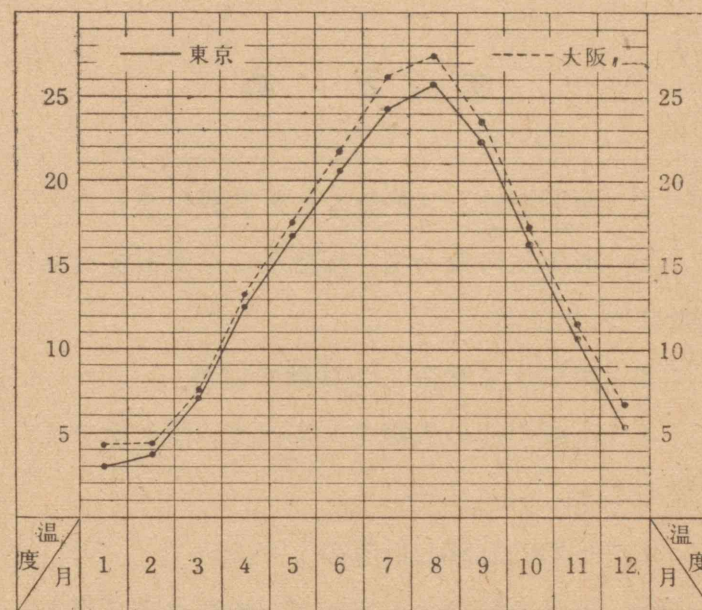
毎日の温度

正男君の学級では、四月から、毎日午前十時に教室の温度をはかって、折れ線グラフで書くことを相談しました。

毎日午前十時にはかるようにしたのは、そのと

きの温度が、一日の平均温度に近いからです。

この相談を聞いておられた先生は、東京と大阪の月々の平均気温を書いた折れ線グラフを見せてくださいました。



正男君たちは、上のグラフを研究しています。私たちが研究しましょう。

- (1) 東京で、気温のいちばん高いのは、いつで、何度ですか。大阪では、どうですか。
- (2) 東京で、気温のいちばん低いのは、いつで、

何度ですか。大阪では、どうですか。

(3) 東京で、気温が急にかわるのは、いつごろですか。大阪では、どうですか。

(4) 東京と大阪との気温をくらべると、どんな点がちがいますか。

ま と め

この単元では、つぎのことを学習しました。

(1) 五年生になって、あたらしく学習する算数について。

(2) 四年生で学習した算数の復習。

(3) 全校生徒の人数をしらべて、棒グラフに書くこと。

(4) 平均の意味と計算のしかた。

(5) 毎日の温度をしらべて、棒グラフに書くこと。

練 習

(1) つぎのよせ算をなさい。答を、たしかめましょう。

<u>243</u>	<u>374</u>	<u>507</u>	<u>4895</u>	<u>5438</u>
<u>378</u>	<u>428</u>	<u>593</u>	<u>2439</u>	<u>2572</u>

<u>459</u>	<u>627</u>	<u>574</u>	<u>3472</u>	<u>3742</u>
<u>167</u>	<u>618</u>	<u>158</u>	<u>4580</u>	<u>2657</u>
<u>204</u>	<u>974</u>	<u>625</u>	<u>1695</u>	<u>2839</u>

<u>76</u>	<u>205</u>	<u>809</u>	<u>189</u>	<u>2938</u>
<u>234</u>	<u>93</u>	<u>184</u>	<u>6757</u>	<u>69</u>
<u>85</u>	<u>934</u>	<u>7</u>	<u>54</u>	<u>2003</u>

(2) つぎのひき算をなさい。答を、たしかめましょう。

<u>810</u>	<u>948</u>	<u>583</u>	<u>7508</u>	<u>9206</u>
<u>573</u>	<u>869</u>	<u>487</u>	<u>1960</u>	<u>8282</u>

<u>503</u>	<u>800</u>	<u>402</u>	<u>3252</u>	<u>4507</u>
<u>136</u>	<u>493</u>	<u>106</u>	<u>2276</u>	<u>2649</u>

<u>436</u>	<u>145</u>	<u>500</u>	<u>9571</u>	<u>1004</u>
<u>39</u>	<u>87</u>	<u>83</u>	<u>895</u>	<u>256</u>

(3) つぎのかけ算をなさい。答を、たしかめましよう。

$$\begin{array}{r} 141 \\ \underline{7} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 907 \\ \underline{5} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 382 \\ \underline{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 180 \\ \underline{8} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 413 \\ \underline{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ \underline{327} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ \underline{190} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ \underline{807} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ \underline{278} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9 \\ \underline{169} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 218 \\ \underline{42} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 309 \\ \underline{26} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 139 \\ \underline{50} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 800 \\ \underline{12} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 390 \\ \underline{30} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 25 \\ \underline{315} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 38 \\ \underline{207} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 70 \\ \underline{138} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 15 \\ \underline{370} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 20 \\ \underline{400} \end{array}$$

(4) つぎのわり算をなさい。答を、たしかめましよう。

$$2 \overline{)484}$$

$$3 \overline{)219}$$

$$4 \overline{)460}$$

$$6 \overline{)684}$$

$$3 \overline{)612}$$

$$7 \overline{)980}$$

$$9 \overline{)306}$$

$$5 \overline{)605}$$

$$4 \overline{)847}$$

$$6 \overline{)609}$$

$$3 \overline{)932}$$

$$2 \overline{)801}$$

$$3 \overline{)296}$$

$$5 \overline{)478}$$

$$7 \overline{)639}$$

$$4 \overline{)523}$$

$$2 \overline{)6156}$$

$$3 \overline{)2880}$$

$$6 \overline{)8500}$$

$$9 \overline{)5479}$$

(5) 五年生になって、あたらしく買った教科書のねだんをしらべて、表に書きましよう。

いちばん高い教科書は、何で、いくらですか。教科書の代は、みんなでいくらになりますか。

(6) あなたの学校は、何時にはじまって、何時におわりますか。その時刻を、時計の図に書いてみましょう。

あなたが、学校にいる時間はどれくらいですか。

(7) あなたの学校の児童数は、きょ年はどれだけでしたか。ことしは、どれだけですか。

ことしの児童数は、きょ年の児童数にくらべてどうですか。

(8) みち子さんの学校のことしの児童数は、504人です。

1学年の平均児童数は、どれだけですか。

(9) みつお君の学校には、学級が12あって、1学級の平均児童数は43人だそうです。

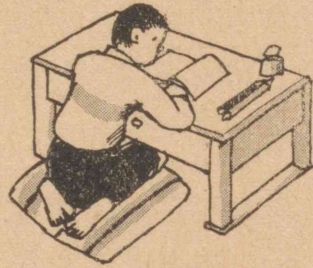
みつお君の学校の児童は全体で何人か計算してみましよう。

(10) 正男君は、おとうさんに、85円のお話の

本と、45円のざっしを買っていただきました。あわせていくらですか。

おとうさんは、この代を、100円さつ2枚ではらいました。おつりをいくらもらったでしょう。

(11) 正男君は、お話の本を、その日に47ページ、つぎの日に48ページ読みました。2日間に、何ページ読んだでしょう。



この本は、132ページです。あと何ページで、読みおわるでしょう。

(12) ふみ子さんは、正男さんのお話の本を4日間かりて読むことになりました。

1日に平均何ページ読めばよいでしょう。

土曜日に読みはじめると、読みおわるのは、何曜日になりますか。



テスト (1)



(1) つぎのよせ算とひき算をなさい。

$$\begin{array}{r} 243 \\ +614 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 518 \\ +409 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 374 \\ +389 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 374 \\ +428 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 236 \\ +785 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 113 \\ 253 \\ +411 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 712 \\ 504 \\ +863 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 459 \\ 167 \\ +204 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 76 \\ 254 \\ +85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 809 \\ 184 \\ +7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 849 \\ -532 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 918 \\ -715 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 745 \\ -517 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 431 \\ -195 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 900 \\ -856 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 384 \\ -23 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 673 \\ -92 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 260 \\ -73 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 154 \\ -98 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 106 \\ -37 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのかけ算とわり算をなさい。

$$\begin{array}{r} 327 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 262 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 987 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ \times 603 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ \times 354 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 27 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 285 \\ \times 32 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 130 \\ \times 60 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 75 \\ \times 125 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ \times 309 \\ \hline \end{array}$$

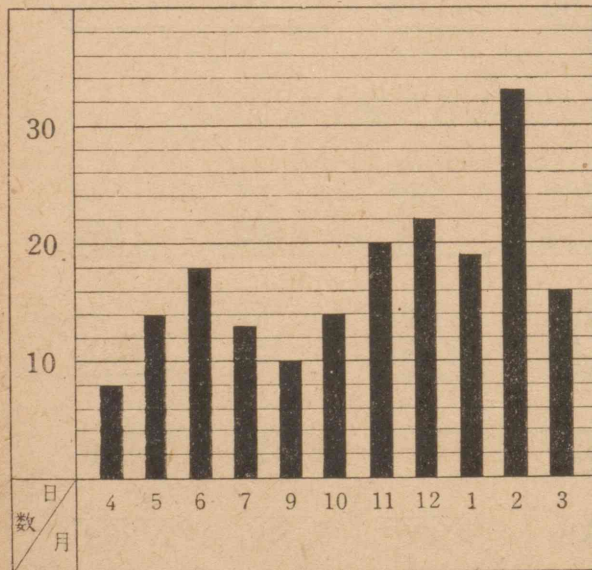
$$3 \overline{)396} \quad 4 \overline{)528} \quad 5 \overline{)405} \quad 2 \overline{)412} \quad 7 \overline{)980}$$

$$4 \overline{)847} \quad 6 \overline{)609} \quad 3 \overline{)932} \quad 8 \overline{)860} \quad 7 \overline{)333}$$

(3) つぎの表は、ことしの卒業生の数を書いたものです。

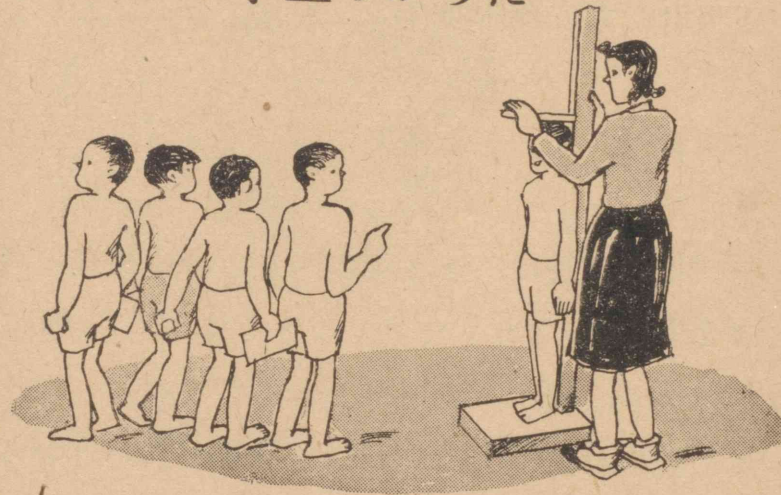
組	男	女	計
1	25	24	
2	23	27	
計			

- ② あいているところに、数をいれなさい。
 ③ 男と女とでは、どちらが何人多いでしょう。
 (4) つぎのグラフは、正男君の学級の四年生のときの欠席日数をしらべたものです。



- ④ 欠席日数のいちばん多かったのは、何月で、いく日でしたか。
 ⑤ いちばん少なかったのは、何月で、いく日でしたか。

2. 小学生のからだ



みなさんは、身体検査で、自分の身長・体重・胸囲がどれだけあるかわかったでしょう。

それでは、五年生としては、身長・体重・胸囲が、ふつうどのくらいあるか知っていますか。

この単元では、私たち五年生の身長・体重・胸囲について研究しながら、小数のよせ算やひき算を復習しましょう。

身体検査の話あい

正男君たちの身体検査は、四月二十日にありました。

正男君たちは、その結果について、いろいろ話しあっています。

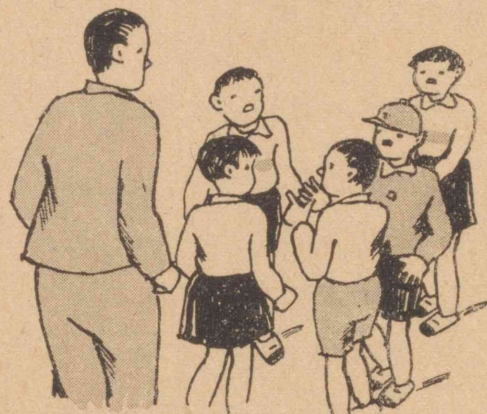
進「僕の身長は、きょ年の四月の身体検査の時には 125.8 cm であったが、ことしは 130.7 cm になったから、 4.9 cm のびたことになるね。」

茂「僕の身長は 138.4 cm で、身長の高い方からいうと、学級で6番目だ。」

ふみ子「私の体重は、きょ年の四月の身体検査の時には、 25.3 kg でしたが、ことしは 29.1 kg ですから、 3.8 kg ふえたことになるわね。」

かず子「ふみ子さん、あなたの体重は、 29.1 kg なの。私は 28.8 kg ですから、あなたより 300 g かるいことになるのね。」

正男「僕の胸囲は、きょ年の四月の身体検査の時には、 60.0 cm であったが、ことしは 62.6 cm になったよ。」



この話あいを聞いておられた先生は、「たいへんよい話あいをしていますね。きょ年の身長・体重・胸囲と、ことしのものと

をくらべてみることも、お友だちどうしの身長・体重・胸囲をくらべあうこともよいですが、全国平均の身長・体重・胸囲をしらべて、それと自分のものとをくらべてみてはどうですか。」と、お話ししてくださいました。

正男君たちは、このことを、学級の人たちに話しました。

そこで、学級の全体のものが手わけをして、身長・体重・胸囲の全国平均をしらべ、それとめいめいのものとをくらべてみることになりました。

身長の全国平均

進君たちの班は、^{はん}年鑑で、^{ねんかん}身長の全国平均をし
らべました。

小学生の身長の全国平均 (文部省しらべ)

性別	年別	7 才		8 才		9 才	
		都市	農村	都市	農村	都市	農村
男子	昭和12年	110.3 ^{cm}	109.1 ^{cm}	116.4 ^{cm}	112.5 ^{cm}	120.3 ^{cm}	119.3 ^{cm}
	" 21年	107.0	107.9	111.9	112.9	116.9	117.6
女子	" 12年	109.1	107.2	114.0	112.6	119.9	117.7
	" 21年	106.2	106.9	111.7	111.5	115.9	116.7
性別	年別	10 才		11 才		12 才	
		都市	農村	都市	農村	都市	農村
男子	昭和12年	125.5 ^{cm}	123.9 ^{cm}	130.5 ^{cm}	128.9 ^{cm}	134.7 ^{cm}	131.8 ^{cm}
	" 21年	121.0	122.2	125.6	126.7	129.9	130.9
女子	" 12年	124.4	123.8	129.2	127.6	135.6	132.7
	" 21年	120.8	120.8	125.2	125.6	130.1	130.4



五年生は表に出ている 11 才のものを
見ればよいので、それとめいめいの身長
とをくらべてみました。

その時、春子さんが、「この表で、ずい
ぶんいろいろなことが研究できそうね。」

といいだしました。

どんなことが研究できるでしょう。

進君たちは、みんなで話しあった結果、つぎの
ような研究問題がきまりました。

(1) 11 才のものの身長について、年ごとに男と
女にわけて、都市のものと農村のものとをくらべ
ること。

(2) 11 才のものの身長について、都市と農村、
男と女にわけて、昭和十二年のものと昭和二十一
年のものとをくらべること。

(3) 昭和十二年と昭和二十一年の都市または農
村の小学生の平均身長を、男と女にわけて、グラ
フに書いてしらべること。

(4) 都市と農村の、昭和十二年または昭和二十
一年の小学生の平均身長を、男と女にわけて、グ
ラフに書いてしらべること。

進君たちは、力をあわせて、上の問題を研究し
ています。計算の結果は、たしかめることにしま
した。

私たちも研究してみましょ。

体重の全国平均

ふみ子さんたちの班は、体重の全国平均をしらべました。

小学生の体重の全国平均 (文部省しらべ)

性別	年 別	7 才		8 才		9 才	
		都 市	農 村	都 市	農 村	都 市	農 村
男 子	昭和12年	18.4 ^{kg}	18.3 ^{kg}	20.4 ^{kg}	20.1 ^{kg}	22.5 ^{kg}	22.2 ^{kg}
	〃 21年	17.6	18.1	19.6	19.8	21.2	21.8
女 子	〃 12年	17.9	17.2	19.8	19.2	22.1	21.4
	〃 21年	17.1	17.5	18.8	19.0	20.3	21.9
性別	年 別	10 才		11 才		12 才	
		都 市	農 村	都 市	農 村	都 市	農 村
男 子	昭和12年	24.7 ^{kg}	24.4 ^{kg}	27.2 ^{kg}	26.7 ^{kg}	29.8 ^{kg}	29.0 ^{kg}
	〃 21年	23.3	24.0	25.2	25.9	27.4	28.0
女 子	〃 12年	24.1	23.3	26.8	26.1	30.4	29.2
	〃 21年	22.7	23.1	24.9	25.4	27.0	27.9



まず、11才のものの体重と、めいめいのものをくらべてみました。

くらべおわると、あけみさんが、「都市の小学生のからだは、農村の小学生のからだよりも重いわね」といいだし

ました。すると、よし子さんが、「それは、昭和十二年のことよ。昭和二十一年は、農村の小学生のからだの方が、都市の小学生のからだより重いじゃないの。」とつけくわえました。そこで、この表について、研究問題を、いろいろ考えてみることになりました。

(1) 11才のものの体重について、年ごとに、男と女にわけて、都市のものと農村のものとをくらべる。

(2) 11才のものの体重について、都市と農村、男と女にわけて、昭和十二年のものと昭和二十一年のものとをくらべる。

(3) 昭和十二年と昭和二十一年の、都市または農村の小学生の平均体重を、男と女にわけて、グラフに書いて研究する。

(4) 都市と農村の、昭和十二年または昭和二十一年の小学生の平均体重を、男と女にわけて、グラフに書いて研究する。研究問題がきまったので、ふみ子さんたちは、一生けんめいで研究しています。私たちも研究してみましよう。

胸囲の全国平均

正男君たちの班は、胸囲の全国平均についてしらべました。

小学生の胸囲の全国平均 (文部省しらべ)

性別	年別	7才		8才		9才	
		都市	農村	都市	農村	都市	農村
男子	昭和12年	54.7 ^{cm}	55.0 ^{cm}	56.8 ^{cm}	56.5 ^{cm}	58.6 ^{cm}	58.9 ^{cm}
	" 21年	55.7	55.7	57.0	57.4	58.8	59.1
女子	" 12年	53.2	53.5	54.4	54.9	56.9	56.3
	" 21年	54.4	54.0	55.7	54.9	56.7	57.0

性別	年別	10才		11才		12才	
		都市	農村	都市	農村	都市	農村
男子	昭和12年	60.0 ^{cm}	60.7 ^{cm}	62.5 ^{cm}	62.6 ^{cm}	64.0 ^{cm}	65.0 ^{cm}
	" 21年	60.6	60.7	62.2	62.9	63.7	64.4
女子	" 12年	58.6	58.6	60.6	60.4	63.1	63.7
	" 21年	58.3	58.7	60.3	60.7	62.1	62.9



これで、胸囲の全国平均がわかったので、11才のものの胸囲と、めいめいのものとをくらべてみました。私たちも、自分の胸囲と、この表に出ている11才のものとをくらべてみましょう。

正男君たちは、この表で、つぎのような研究をしています。

(1) 11才のものの胸囲について、年ごとに、男と女にわけて、都市のものと農村のものとをくらべてみることに。

(2) 11才のものの胸囲について、都市と農村、男と女にわけて、昭和十二年のものと昭和二十一年のものとをくらべてみることに。

(3) 昭和十二年と昭和二十一年の、都市または農村の小学生の平均胸囲を、男と女にわけて、グラフに書いてくらべることに。

(4) 都市と農村の、昭和十二年または昭和二十一年の小学生の平均胸囲を、男と女にわけて、グラフに書いてくらべることに。

正男君たちは、どんな研究ができるでしょう。研究の結果は、学級の友だちに発表して、ひひょうをしてもらうのだそうです。

私たちも、正男君たちのような研究をしましょう。そして、研究の結果は、先生やお友だちにひひょうしてもらいましょう。

研究発表と先生のお話

各班の研究がひとつおりとまとまったので、学級の研究発表会が行われました。

各班の代表から、その班で研究したことの発表がありました。

そして、五年生の身長・体重・胸囲の全国平均がはっきりしました。

五年生の身長・体重・胸囲の全国平均

性別	年 別	身 長		体 重		胸 囲	
		都 市	農 村	都 市	農 村	都 市	農 村
男 子	昭和12年	130.5 ^{cm}	128.9 ^{cm}	27.2 ^{kg}	26.7 ^{kg}	62.5 ^{cm}	62.6 ^{cm}
	" 21年	125.6	126.7	25.2	25.9	62.2	62.9
女 子	" 12年	129.2	127.6	26.8	26.1	60.6	60.4
	" 21年	125.2	125.6	24.9	25.4	60.3	60.7

この身長・体重・胸囲の全国平均と、正男君の学級の人たちのものとをくらべてみて、たいていものは、全国平均よりよいことがわかって、たいへんよろこびました。

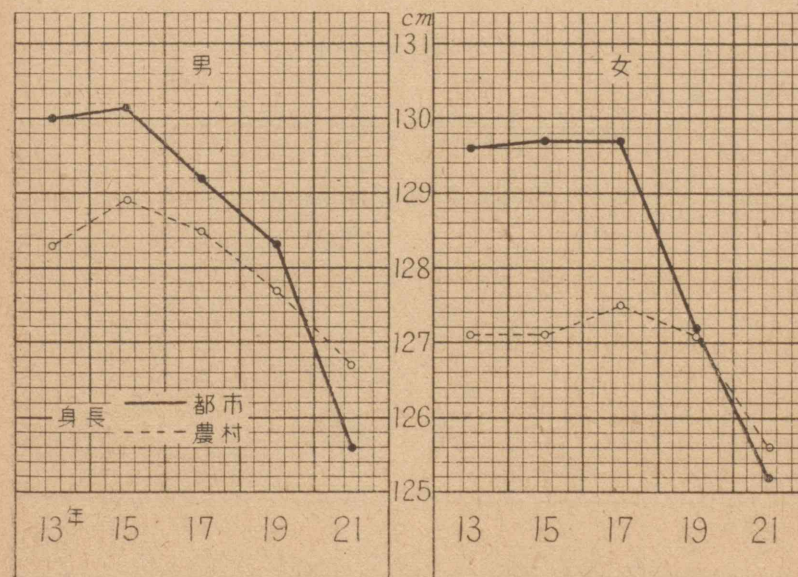
発表の中で、先生が、特にほめてくださった研究は、つぎの二つでした。

① 昭和二十一年は、昭和十二年にくらべて、都市も農村も、身長・体重がめだってへったこと。

② 昭和十二年には、身長も体重も、都市は農村よりもすぐれていたが、昭和二十一年には、身長も体重も、都市は農村よりもおとっていたこと。

③ 胸囲は、身長・体重ほど、大きい変化がなかったこと。

これまでの研究は、昭和十二年と昭和二十一年の9年間もはなれた年を、くらべたものでした。

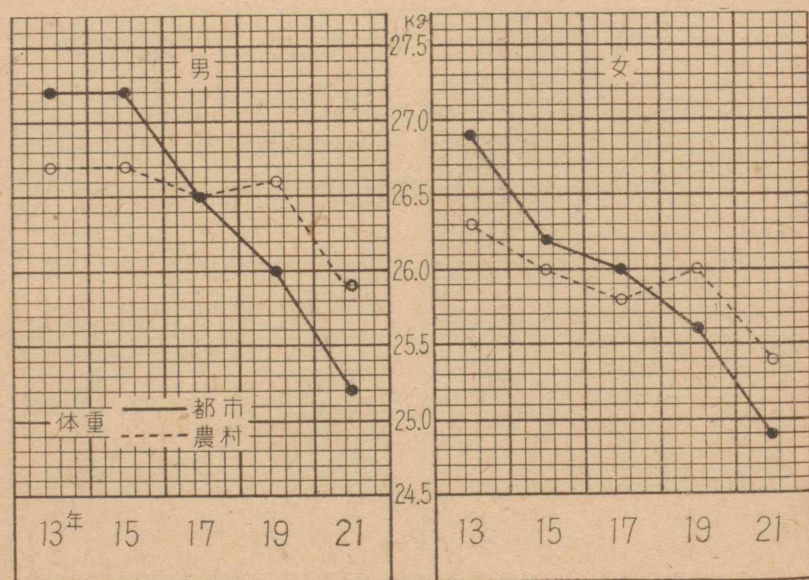


身長と体重は、9年間にめだってへっていますが、そのとちゅうの変化が、どのようであったかわかりません。

とちゅうの変化を、よくしらべるために、先生がつぎのようなグラフを見せてくださいました。

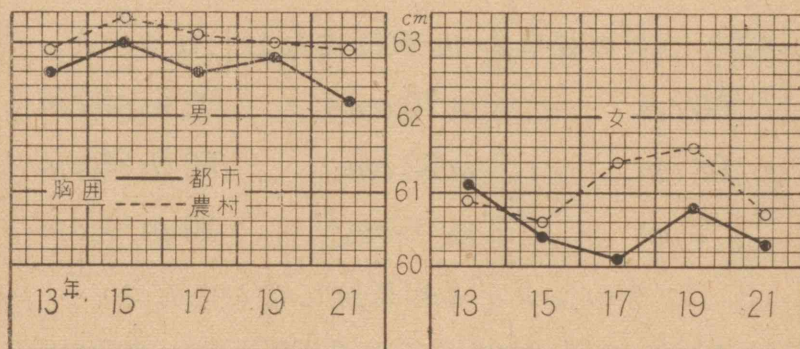
① 身長と体重で、都市が農村よりおとつたのは、それぞれいつごろからですか。

② 身長と体重は、9年間にめだってへりましたが、年年へってばかり、いたのでしょうか。



③ 胸囲は、とちゅうで、どう変化しましたか。

これまでの研究で、こんな結果になったのは、戦争で、食物が不足したためであるということになりました。



ま と め

この單元では、つぎのことを学習しました。

- (1) きょ年の身体検査の身長・体重・胸囲とことしのものとをくらべること。
- (2) 身長・体重・胸囲の全国平均と、自分たちのものとをくらべること。
- (3) 小学生の身長・体重・胸囲の全国平均について、いろいろ研究すること。
- (4) 小数のよせ算とひき算の練習。

練習

(1) つぎの長さを cm 単位になおしなさい。

8 mm 4 cm 9 mm 52 cm 7 mm

5 mm 6 cm 1 mm 80 cm 3 mm

(2) つぎの長さを m 単位になおしなさい。

50 cm 4 m 70 cm 32 m 40 cm

68 cm 8 m 53 cm 50 m 85 cm

7 cm 3 m 6 cm 10 m 4 cm

(3) つぎの長さを km 単位になおしなさい。

1280 m 3200 m 9480 m 4070 m

900 m 80 m 680 m 60 m

3050 m 760 m 5400 m 920 m

(4) つぎの重さを kg 単位になおしなさい。

450 g 70 g 830 g 90 g

5600 g 2380 g 4050 g 7230 g

(5) つぎのよせ算をなさい。答を、たしかめましよう。

32.4	3.76	428.7	26.78
<u>34.7</u>	<u>5.65</u>	<u>497.2</u>	<u>53.67</u>

47.8	9.03	254.7	14.25
<u>24.4</u>	<u>3.52</u>	<u>315.8</u>	<u>57.68</u>
<u>20.9</u>	<u>7.84</u>	<u>173.5</u>	<u>28.09</u>

28.1	.59	124.4	4.79
<u>2.7</u>	<u>.41</u>	<u>66.8</u>	<u>38.67</u>
<u>71.4</u>	<u>2.22</u>	<u>329.8</u>	<u>2.06</u>

(6) つぎのひき算をなさい。答を、たしかめましよう。

36.5	7.38	93.95	63.17
<u>15.7</u>	<u>6.93</u>	<u>20.97</u>	<u>33.37</u>

63.6	84.7	345.6	46.78
<u>28.7</u>	<u>64.8</u>	<u>235.8</u>	<u>39.87</u>

68	6.3	572.6	25.08
<u>58.7</u>	<u>2.64</u>	<u>78.2</u>	<u>19.6</u>

50	1.84	800	56.7
<u>29.1</u>	<u>.85</u>	<u>728.3</u>	<u>25.75</u>

(7) 四月二十日に、学校で、身体検査がありました。茂君とみち子さんの身長・体重・胸囲・坐高は、つぎのようでした。

	茂	み ち 子
身 長 (cm)	135.4	127.5
体 重 (kg)	31.0	25.3
胸 囲 (cm)	65.3	61.5
坐 高 (cm)	63.2	60.5

㉑ 茂君とみち子さんとの身長・体重・胸囲・坐高をくらべなさい。

㉒ 茂君・みち子さんの身長・体重・胸囲と、前に出ている全国平均のものとをくらべなさい。

㉓ 茂君・みち子さんの身長・体重・胸囲と、前に出ている標準表のものとをくらべなさい。

㉔ 身体検査があったら、私たちも、自分の身長・体重・胸囲と、全国平均のものとをくらべて、いろいろ研究しましょう。

(8) 正男君が、日曜日に午前六時から午後八時まで、2時間おきにはかった温度は、つぎのとおりでした。

午 前	六 時	八 時	十 時	十二時
	12.6度	14.7度	17.5度	18.2度
午 後	二 時	四 時	六 時	八 時
	18.4度	17.8度	15.3度	14.9度

これを、折れ線グラフに書いて、つぎのことを研究しなさい。

㉕ 温度のいちばん高かったのはなん時で、いちばん低かったのはなん時だったでしょう。両方の温度のちがいはどれだけですか。

㉖ 午前六時と午後六時とでは、どちらの温度がどれだけ高いでしょう。

㉗ 温度の急に変わったのは、なん時となん時との間だったでしょう。

㉘ 土曜日の午後二時の温度は、日曜日の午後二時の温度よりも、8分高かったそうです。土曜日の午後二時の温度は、どれだけだったでしょう。



テスト (2)



(1) つぎの長さまたは重さを、かっこの中の単位であらわしなさい。

- 2 m 30 cm (m) 70 cm (m) 4 m 8 cm (m)
 6 cm (m) 9 mm (cm) 3 cm 5mm (cm)
 2500 m (km) 820 m (km) 4060 m (km)
 680 g (kg) 7020 g (kg) 90 g (kg)

(2) つぎの計算をなさい。

$\begin{array}{r} 46.7 \\ 24.5 \\ +20.9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9.04 \\ 3.52 \\ +7.28 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 51.2 \\ 160.7 \\ +78.6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 34.76 \\ 45.8 \\ +16.94 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 73.8 \\ -49.3 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5.24 \\ -3.65 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 250 \\ -146.8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 45.71 \\ -34.8 \\ \hline \end{array}$

(3) 正君の身長は 137.6 cm で、正君のおとうさんの身長は、正君より 16.7 cm 高いそうです。

正君のおとうさんの身長はどれだけですか。

(4) 春子さんの体重は、きょ年の四月には 27.5 kg でしたが、いまは、30.4 kg あるそうです。

どれだけふえたでしょう。



これまでの練習



(1) ㉓ つぎの数を読みなさい。

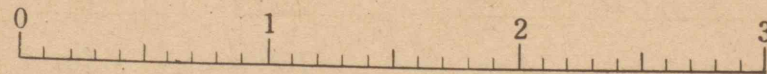
- 3776 m (富士山) 369 km (信濃川)
 9702 m (清水トンネル) 1242 m (阿賀野川鉄橋)

㉔ 富士山の高さは、およそ何千何百メートルといったらよいでしょう。

㉕ 清水トンネルの長さは、およそ何千何百メートルといったらよいでしょう。

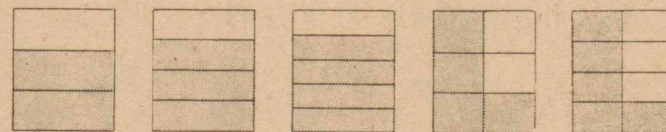
(2) つぎの小数は、線のどこにあたりますか。

- .1 1.8 .6 2.3 .9 2.7



(3) 1.8 はおよそいくつといったらよいでしょう。2.3 は、どうですか。

(4) つぎの図で白いところは、全体のどれだけですか。黒いところは、どれだけですか。



(5) ② 長さをあらわす単位には、どんなものがありますか。

① かさをあらわす単位には、どんなものがありますか。

③ 重さをあらわす単位には、どんなものがありますか。

④ 時間をあらわす単位には、どんなものがありますか。

(6) つぎの□に、あてはまる数をいれなさい。

$$8\text{ m} = \square\text{ cm} \quad 250\text{ cm} = \square\text{ m}$$

$$3.2\text{ km} = \square\text{ m} \quad 860\text{ m} = \square\text{ km}$$

$$.5\text{ l} = \square\text{ dl} \quad 32\text{ dl} = \square\text{ l}$$

$$4.8\text{ kg} = \square\text{ g} \quad 760\text{ g} = \square\text{ kg}$$

$$3\text{ 日} = \square\text{ 時間} \quad 120\text{ 分} = \square\text{ 時間}$$

$$2.5\text{ 円} = \square\text{ 銭} \quad 80\text{ 銭} = \square\text{ 円}$$

(7) 三角定木とものさしとコンパスを使って、つぎの形を書きなさい。

② 1へりが、6 cm の正方形

① たてが、4 cm, 横が、6 cm の長方形

③ 直径が、6 cm の円

(8) つぎのよせ算とひき算をなさい。

$$\begin{array}{r} 264 \\ +476 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 730 \\ +396 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4378 \\ +2846 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.9 \\ +27.3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 57.86 \\ 13.79 \\ +29.27 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 134 \\ 254 \\ +418 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 435 \\ 793 \\ +79 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 104 \\ 3567 \\ +786 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54.7 \\ 28 \\ +37.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .79 \\ 15.6 \\ +9.68 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 754 \\ -268 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 640 \\ -347 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7264 \\ -5395 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63.6 \\ -58.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 82.16 \\ -64.58 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 826 \\ -27 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 700 \\ -93 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3850 \\ -961 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 81 \\ -31.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 52.74 \\ -24.9 \\ \hline \end{array}$$

(9) つぎのかけ算とわり算をなさい。

$$\begin{array}{r} 283 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 180 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 907 \\ \times 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ \times 284 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \times 279 \\ \hline \end{array}$$

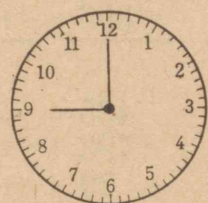
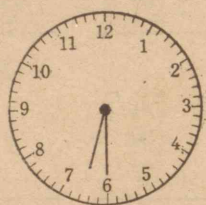
$$\begin{array}{r} 218 \\ \times 42 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 207 \\ \times 39 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 315 \\ \times 28 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72 \\ \times 128 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 19 \\ \times 286 \\ \hline \end{array}$$

$$4 \overline{)528} \quad 6 \overline{)1860} \quad 3 \overline{)621} \quad 5 \overline{)5008}$$

$$7 \overline{)434} \quad 8 \overline{)9664} \quad 5 \overline{)458} \quad 8 \overline{)8725}$$

$$9 \overline{)573} \quad 4 \overline{)9100} \quad 4 \overline{)735} \quad 6 \overline{)2479}$$

(10) 正男君は、四月から、おきる時刻とねる時刻を、つぎのようにきめました。



① おきている時間は、どれだけですか。

② ねている時間は、どれだけですか。

(11) 正男君の学校のきょう年一年間の休みの日はつぎのようでした。

夏休み	冬休み	春休み	祝日	日曜日	その他
38日	14日	11日	8日	44日	7日

① 休みの日は、全体で何日でしたか。

② 学校へ来た日は、何日でしたか。

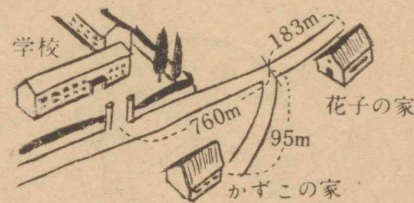
(12) ふみ子さんは、毎朝教室にかけてある温度計を見えています。おとといは 12.8 度、きのうは 15.3 度で、きょうは 14.7 度でした。

きょうは、おとといより何度高いでしょう。

きのうより何度ひくいでしょう。

(13) 茂君が、着物のままで体重をはかったら、26.2 kg ありました。着物の目方は 900 g です。からだけの重さは、いくらですか。

(14) 花子さんは、毎日、かず子さんをさそって、学校へいきます。



学校へいくのにいくら歩きますか。

(15) 花子さんの組では、当番をきめて、教室のそうじをします。当番は 6 班にわかれて、毎日じゆんにかわります。児童は 51 人です。

一班は、何人ずつになって、何人のこるでしょう。のこった人は、どうすればよいでしょう。

(16) かず子さんは、おり紙をするのに、おかあさんから、赤い紙を 36 枚、青い紙を 27 枚、黄色い紙を 23 まいもらいました。

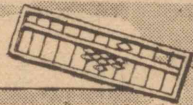
みんなで、何まいもらったでしょう。

(17) 565 円持っている人が、130 円の本と、65 円のエのぐを買いました。

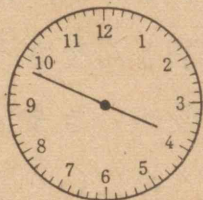
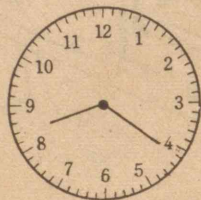
あとに、お金がいくら残っているでしょう。

237
+ 48

しあげテスト(1)



(1) つぎの図は、何時何分ですか。



(2) つぎの に、あてはまる数をいれなさい。

1 m = cm

1 km = m

1 cm = mm

1 l = dl

1 kg = g

(3) つぎの計算をなさい。

$\begin{array}{r} 605 \\ + 336 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 385 \\ + 253 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 427 \\ + 483 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 269 \\ + 563 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 514 \\ + 486 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 685 \\ - 245 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 830 \\ - 509 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 934 \\ - 535 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 428 \\ - 378 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 782 \\ - 196 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 328 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 114 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 225 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ \times 136 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3 \\ \times 374 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$3 \overline{)396}$	$4 \overline{)208}$	$5 \overline{)950}$	$7 \overline{)434}$	$5 \overline{)625}$
---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

3. 小学生の数



わが国には、小学校がいくつくらいあって、小学生が、どれくらいいると思いますか。

この単元では、わが国の小学校の数や小学生の数をしらべながら、大きな数の読方・書方・よせ算・ひき算などを学習しましょう。

そして、大きな数を読んだり書いたりすることや大きな数のよせ算・ひき算が、正しく速くできるようにしましょう。

小学校と小学生の数

正男君の学級では、四月のはじめに、自分の学校の生徒の数をしらべたつづきとして、わが国の小学校と小学生の数をしらべてみることになりました。

そこで、話合いの結果、手分けをして、つぎのことを研究しました。

1. 小学校の数と小学生の数
2. 小学校各学年の児童の数
3. 小学生の年年の変化のようす

正男君の班が、学校の図書室にある^{ねんかん}年鑑でしらべた、小学校の数と小学生の数とは、つぎのようでした。

小学校の数 (昭和23年4月30日 文部省しらべ)

官立	公立	私立	計
92	2,0533	76	2,0701

小学生の数 (昭和23年4月30日 文部省しらべ)

男	女	計
543,6266人	530,6113人	1074,2879人

千の10倍は一万、一万の10倍は十万、十万の10倍は百万、百万の10倍は千万です。

一万より大きい数を讀んだり書いたりするときには、千の位と一万の位の間に、「,」をつけると、わかりやすくなります。「,」は、1.5や3.8などの小数点「.」とはちがいます。

1	0	7	4	,	2	8	7	9
⋮	⋮	⋮	⋮		⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮		⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮		⋮	⋮	⋮	⋮
千	百	十	一		千	百	十	一
万	万	万	万		千	百	十	一

一千七十四万二千八百七十九

- (1) ① 官立小学校の数は、いくつですか。
- ② 公立小学校の数は、いくつですか。
- ③ 私立小学校の数は、いくつですか。
- ④ 小学校の数は、あわせていくつですか。三種類の小学校の数をよせてみて、その数をたしかめなさい。
- (2) ① 男の児童は、何人ですか。

① 女の児童は、何人ですか。

② 小学生は、男女あわせて何人ですか。男の児童数と女の児童数をよせてみて、その数をたしかめなさい。

③ 男の児童と女の児童とでは、どちらが何人多いでしょう。

正男君の班のしらべをきいていた進君が、「正男君たちの研究した、小学校と小学生の数は、ある時をきめて、きちんとしらべたものですから、こまかいところまで出ていますが、おぼえておくのは、だいたいの数でよいのではないのでしょうか。」といい出しました。

みんなは、進君のいい出したことにさんせいして、わが国の小学校と小学生の数は、だいたいどのくらいといえよいかを研究してみました。

(1) わが国の小学校の数は、およそ何万といえよいでしょう。

わが国の小学校の数は、およそ 20000 といえよことができます。

このようにあらわすことを、万の位までとって、千の位から下を切りすてるといいます。

(2) わが国の小学生の数は、およそ何万人といえよいでしょう。千の位から下の数は切りすてて答えなさい。

(3) わが国の小学生の数は、およそ何千何百何十万人といえよいでしょう。万の位から下の数は切りすてて答えなさい。

(4) わが国の小学生の数は、およそ何千何百万人といえよいでしょう。

わが国の小学生の数は、およそ 1100 万人といえよことができます。

これは、十万の位から下を切りすてず、百万の位の数を 1 だけ増して、1100 万人と答えたのです。このようにすることを切りあげるといいます。

(5) わが国の小学校の男の児童数は、およそ何万人といえよいでしょう。千の位から下の数は切りあげて答えなさい。

(6) わが国の小学校の女の児童数は、およそ何万人といえましょう。

切りすてや、切りあげのほかに、^{ししやこにゆう}四捨五入によって、だいたいの数をあらわすしかたがあります。四捨五入で、万の位まで出すときには、万の下位をみて、千の位が、0, 1, 2, 3, 4, ならば切りすて、5, 6, 7, 8, 9ならば切りあげて万の位の数を1だけ増します。

(7) 四捨五入によって、わが国の小学生の数を万の位まで出さない。また、十万の位まで出さない。

小学校各学年の児童数

ふみ子さんの班は、先生からおかりした「日本教育年鑑」で、小学校各学年の児童数をしらべました。つぎの表は、ふみ子さんたちのしらべたものです。

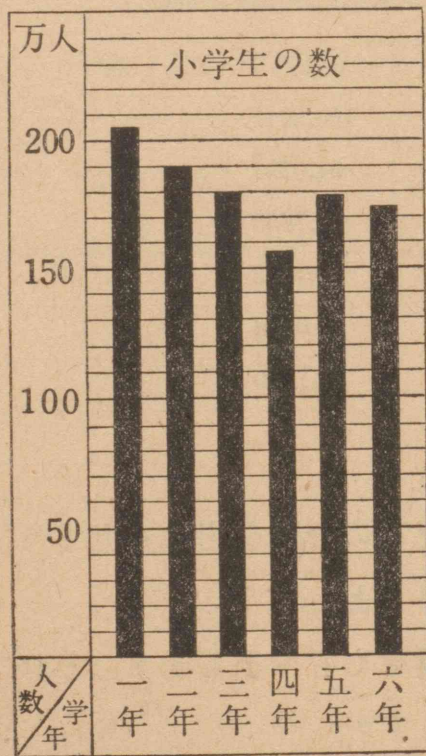
昭和二十三年度学年別小学校児童数

	男	女	計
一 年	104,3294	100,8241	
二 年	96,4745	94,0794	
三 年	86,0029	93,7650	
四 年	78,8541	76,7473	
五 年	90,2856	89,0286	
六 年	87,6781	86,1699	
計			

- (1) 各学年の男女児童の合計を出しましょう。また、全体の合計も出しましょう。
 - (2) 各学年の児童数をくらべましょう。それで、どんなことがわかりますか。
- 表で、各学年の児童数をくらべているとき、茂

君は、「各学年の児童数をくらべるには、棒グラフに書いた方がよいと思います。」と、いい出し、かず子さんは、「こんな大きな数を、棒グラフに書くには、まずだいたいの数をきめてかかるがよいと思います。」とつけくわえました。

先生が、よいところに気がついたとほめてくださいました。みんなは、各学年のだいたいの児童



数をきめ、方眼紙の1cmを20万人として、つぎのような棒グラフに書きました。

(1) 児童数のいちばん多いのは何年生ですか。

(2) いちばん少ないのは何年生ですか。

(3) 五年生は、どうですか。

小学校児童数の変化

進君の班は、小学生の人数が、年がたつにつれて、どのように変わってきたかを、ふみ子さんたちの使った「日本教育年鑑」でしらべました。

つぎは、進君たちのしらべたものです。

小学校児童数の変化

年 度	公 立	私 立	総 数
明治 30	393,1677	6,3149	
" 40	547,1262	4,3473	
大正 元	701,0135	2,7295	
" 10	884,0223	3,1783	
昭和 元	925,9008	2,8654	
" 4	983,2016	2,8861	
" 9	1120,4786	2,7290	
" 14	1219,3276	3,1500	
" 21	1230,2954	1,9110	

(1) 年々の総数を計算して、表に書きいれましょう。

(2) この表で、小学生の数は、年がたつにつれ

て、どのように変わってきたことがわかりますか。

- ① 公立小学校の方はどうですか。
- ② 私立小学校の方はどうですか。
- ③ 全体では、どうですか。

正男君の学級では、進君たちのしらべをもとにし、上のような研究をして、

a 公立小学校の児童数は、年がたつにつれて、ふえていること。

b 私立小学校の児童数は、年がたつにつれて、だいたいへっていること。

c 総数においては、年がたつにつれてふえていることがわかりました。

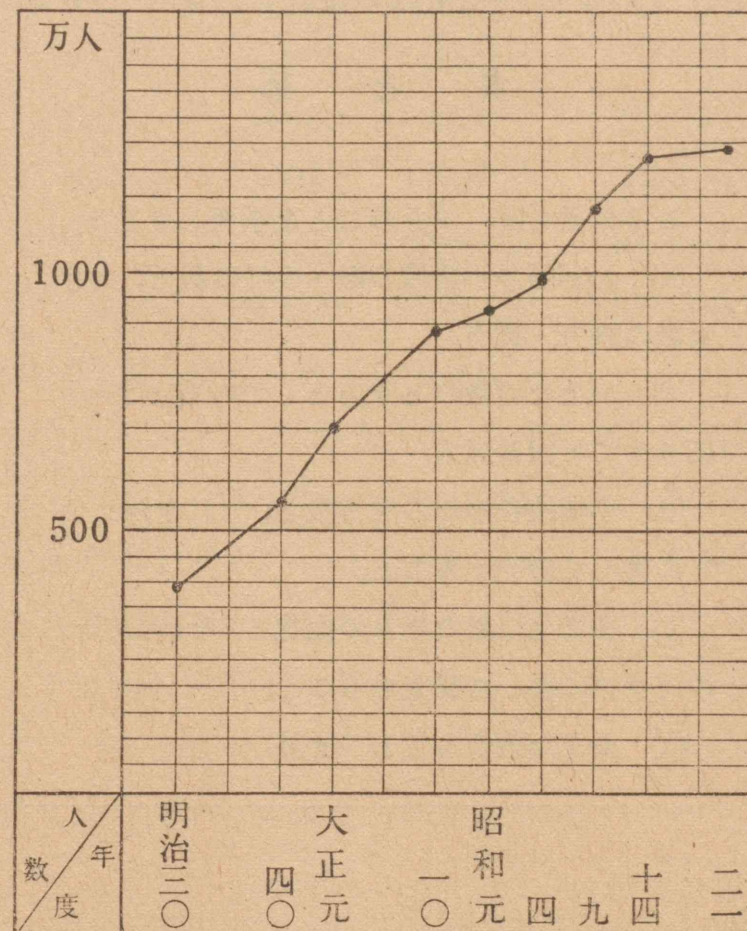
この時、先生は「これもグラフに書いてみるとはっきりするでしょう。ところで、どんなグラフに書いたらよいと思いますか。」ときかれました。

みんなは、「折れ線グラフです。」と声をそろえて答えました。

先生は、「そう、変化をあらわすのですから、折れ線グラフがよいですね。」といわれたので、年々の児童数のおよその数をきめて、折れ線グラフに

書きました。

つぎのグラフは、進君たちの書いたものです。



(3) このグラフで、どんなことがわかりますか。

① 小学校の児童数は、年のたつにつれて、ど

のように変化していますか。

① 児童数の急にふえたのは、いつごろですか。

② このごろの児童数の変化は、どうですか。

ま と め

この单元では、つぎのことを学習しました。

(1) わが国の小学校の数・生徒の数と、大きな数の読方・書方。

(2) およその数のとり方としての、切りあげ・切りすて・四捨五入。

(3) 小学校各学年の児童数と、それを棒グラフに書いて研究すること。

(4) 小学生の数の年々の変化と、それを折れ線グラフに書いて研究すること。

(5) 大きな数のよ算とひき算。

練 習

(1) つぎの数を、漢字で書きなさい。

30000 70000 500000 1000000

48000 60400 920000 805000

60540 30080 702620 150700

1050872 4025830 6200952 3060087

70069038 57803000 20700380 92000073

(2) つぎの数を、数字で書きなさい。

九万六千六十 二万九十九 十七万二千三百

五十二万六千八十四 三十六万七千五百八十五

十九万七千三十 七十万四千 五十万四百

三百万七千五百 九百六十七万五千七十三

二千五百万三千七 七千五十八万六百五十五

(3) つぎの数を、切りすて、切りあげ、四捨五入のしかたで、万の位まで出しなさい。

	切りすて	切りあげ	四捨五入
20,4816			
75,8309			
49,5762			

(4) つぎのよせ算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

80945	765800	6084905
53063	90500	8620035
<u>36217</u>	<u>489300</u>	<u>731600</u>

236万	386万	168万	765万
809	579	312	489
520	413	75	95
362	391	690	519
<u>254</u>	<u>675</u>	<u>47</u>	<u>207</u>

(5) つぎのひき算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

114078	767500	10000000
<u>31952</u>	<u>386190</u>	<u>423080</u>

3050万	7675万	1140万	5474万
<u>2338</u>	<u>3862</u>	<u>319</u>	<u>679</u>

45471 - 8576 - 6213 - 7149 - 4920

347151 - 71905 - 8479 - 943 - 62366

(6) 統計年鑑で、わが国の都道府県の人口をし
らべましょう。

㉑ あなたの県(都・道・府)の男の人口はどれ
だけですか。女の人口はどれだけですか。

男女あわせて何人ですか。

㉒ あなたの県(都・道・府)は、男と女とでは、
どちらが多いですか。そのちがいは何人ですか。

㉓ 男より女の方が多いい県(都・道・府)は、ど
ことどこですか。

㉔ 人口の多い方から、都道府県に順位をつけ
なさい。

都道府県の人口の順位をしらべるには、まず、
500万以上のものをしらべる。400万人以上で、
500万人未満のものはないから、つぎに、300万人
以上で、400万人未満のものをしらべる。さらに、
200万人以上で、300万人未満のものをしらべると
いうようにするがよい。

㉕ あなたの県(都・道・府)の人口は、多い方
から何番目ですか。

(7) つぎは、昭和二十二年十月一日にしらべたわが国の六大都市の男女別人口です。

都市名	男(人)	女(人)	計(人)
東京	213,3478	204,4070	
大阪	78,1177	77,8133	
名古屋	48,3028	51,6632	
京都	42,2973	43,0112	
横浜	41,7193	39,7186	
神戸	30,7772	29,9307	

- ① 各都市の人口をもとめなさい。
- ② 各都市の人口につき、男女の差をもとめなさい。
- ③ 各都市の人口は、およそ何万人といえましょう。
- ④ 各都市の人口を棒グラフに書いて、くらべましょう。

(8) つぎは、昭和二十二年十月一日にしらべたわが国の地方別人口です。単位が千人であること、数が三けたごとに区切られていることに注意しましょう。

地方名	男(千人)	女(千人)	計(千人)
本州	28,692	30,083	58,775
四国	1,966	2,109	4,075
九州	5,538	5,861	11,399
北海道	1,934	1,919	3,853
合計			

- ⑤ 合計をもとめなさい。わが国の人口は、どのくらいといえましょう。
 - ⑥ わが国の人口は、男と女とでは、どちらがどれくらい多いですか。
 - ⑦ 地方別の人口を、棒グラフに書いて、いろいろしらべましょう。
- (9) つぎは、大正九年から後のわが国の人口のうつりかわりをあらわしたものです。

年次	男(人)	女(人)	計(人)
大正 9	2804,4185	2791,8868	5596,3053
" 14	3001,3109	2972,3713	5973,6822
昭和 5	3239,0155	3205,9850	6445,0005
" 10	3473,4133	3452,0015	6925,4148
" 15	3656,6010	3654,8298	7311,4308
" 22	3812,9399	3997,2074	7810,1473

表の人口は、どれも十月一日にしらべたもので
す。

㉔ わが国の人口は、年々、どんなにかわって
いますか。男はどうでしょう。女はどうでしょう。

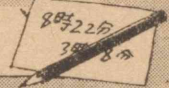
㉕ 上の表を、折れ線グラフに書いて、いろい
ろしらべましょう。

(10) わが国の年々の出生と死亡の数は、つぎの
ようです。年々のふえた数を計算しましょう。

年 次	出 生	死 亡	増 加
	千人	千人	千人
明治 23—36 年平均	1,461.9	931.7	
37 ——— 41	1,512.9	992.3	
42 ——— 大正 2	1,729.9	1,052.7	
3 ——— 7	1,803.3	1,215.2	
8 ——— 12	1,961.5	1,312.4	
13 ——— 昭和 3	2,077.1	1,215.4	
4 ——— 8	2,113.7	1,208.4	
9 ——— 13	2,089.0	1,238.8	
14 ——— 18	2,149.0	1,198.0	
20	1,688.1	2,184.4	
21	1,943.5	1,569.1	
22	2,714.7	1,152.1	



テスト (3)



(1) つぎの数は、いくつですか。

- ㉔ 千の 10 倍 ㉕ 1 万の 10 倍
- ㉖ 1 万の 100 倍 ㉗ 1 万の 1000 倍
- ㉘ 5 万と 365 をあわせた数

(2) つぎの数を、漢字で書きなさい。

- ㉔ 57682 ㉕ 150700
- ㉖ 3100095 ㉗ 8405003

㉘ 20150040

(3) つぎの数を、数字で書きなさい。

- ㉔ 五万六千七百七十四 ㉕ 二十万三千
- ㉖ 三百万七千五百 ㉗ 二百五十四万三千七
- ㉘ 七千五百万六百四十四

(4) つぎの数を、切りすて、切りあげ、四捨五入のしかたで、万の位まで出しなさい。

	切りすて	切りあげ	四捨五入
42,5323			
66,4568			
89,9075			

(5) つぎのよせ算をなさい。

23486
57270
91653

46092
60305
75672

100760
547087
718293

$$70653 + 4362 + 53726 + 609 + 12348$$

$$37262 + 308756 + 247 + 2904 + 7652$$

(6) つぎのひき算をなさい。

623160
312705

200253
176418

7506000
2453950

$$25670 - 3968 - 5241 - 8253 - 6972$$

$$33469 - 7143 - 958 - 5842 - 976$$

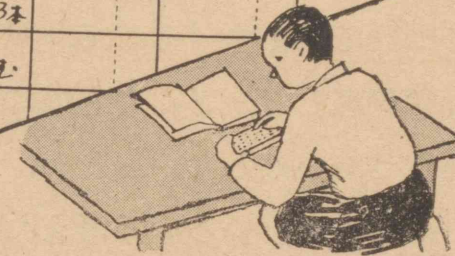
(7) 昭和二十一年のしらべによると、小学生の数は、1232,2064人で、中学生の数は、245,3115人です。

小学生と中学生とをあわせると、何人になりますか。

また、小学生は、中学生よりも、何人多いでしょう。

4. こづかい帳

月日	ことから	はかった金	出した金	のこつた金
5 / 1	前月ののり	63 85		63 85
..	5円めい3つ		21 00	42 85
..	せんびつ3本			
..	せんごむ			
.. 2				
..				



みなさんは、こづかい帳をつけていますか。そして、どのように整理していますか。

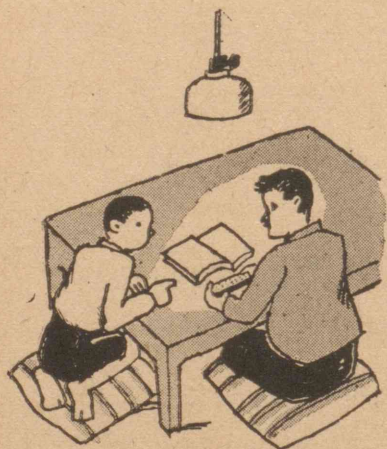
この单元では、こづかい帳を整理しながら、そろばんでするよせ算(しゆ算のよせ算)のしかたを学習しましょう。

しゆ算では、たまの動かし方がいちばんたいせつです。たまの動かし方をしっかりおぼえて、しゆ算のよせ算がじょうずにできるようになりましょう。

五月のこづかい帳

正男君たちは、四年生のときに、先生から、こづかい帳のつけ方を教えていただきました。

正男君は、それから、こづかい帳を、ずっとつづけてつけています。そして、月のおわりには、かならず整理して、どんなものにいくらつかったか、むだづかいはしなかったか、どんなつかい方がよいかなどと、いろいろ考えたり、おとうさんにお見せして、いろいろ注意をうかがったりしています。



おとうさんは、いつも、そろばんを使って、正男君の計算がまちがっていないかどうかをしらべてくださいます。その計算のしかたがたいへん便利なので、正男君は、「そろばんが使えるといいなあ。」とっていました。

五月もおわったので、正男君は、五月分のこづかい帳を整理することになりました。そこで、おとうさんから、そろばんをかりて、計算してみましたが、なかなかうまくできません。

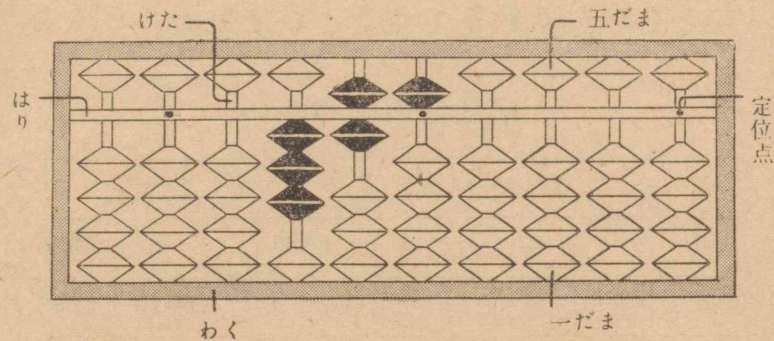
おとうさんは、それをみられて、そろばんの使い方にくわしく教えてくださいました。

五月分のこづかい

月 日	ことがら	はいった金	出した金	のこった金
5 1	前月ののこり	6385		6385
" "	ちょうめんつ		2100	4285
" "	えんぴつ3本		1200	3085
" "	けしごむ1つ		200	2885
" 2	おとうさんから	20000		22885
" 5	参 考 書		10200	12685
" "	工 作 道 具		4800	7885
" 12	青 写 真		2500	5385
" 20	おかあさんから	10000		15385
" 25	ボ ー ル		5800	9585
" 30	画 用 紙		600	8985
" "	合 計			

そろばんの話

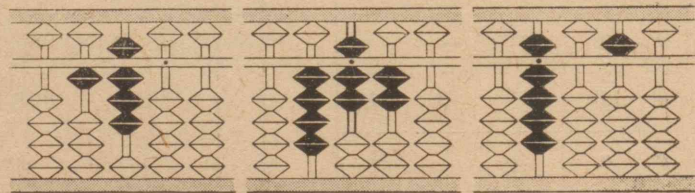
そろばんは、日本で特に発達した計算器で、こみいったよせ算やひき算がたいへん速くできるので、世界中の人々がめずらしがっているものです。



はりの上のたまは五だまといって5をあらわし、下のたまは一だまといって1をあらわします。

上の図は、中ほどにある^{ていゝてん}定位点のけたを一の位にして、365をあらわしたものです。

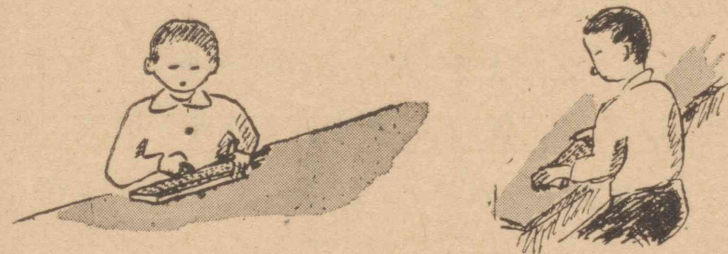
金高の計算では、定位点のけたを円の位にするのがふつうで、上の図は、365円をあらわします。



前の図で、そろばんにおいた数を読みなさい。また、金高として読みなさい。

そろばんのたまで数をあらわすことを、「おく」または「入れる」といい、たまであらわされた数をとりさることを「はらう」といいます。

そろばんを使うときには、^{しぜい}姿勢を正しくすることがたいせつです。



② 上体をやや前にかるくたおし、頭はやや前にまげます。からだを左前にかたむけたり、頭を左前にかたむけすぎたりしないように注意します。

③ そろばんを手前にひきよせ、中央の定位点がやや右の方によるようにします。そして、中央の定位点を一の位または円の位として使います。

④ 左手は、そろばんの左はしをかるくにぎり、いつでも自由に動かせるようにします。

㊤ 右手は、人さしゆびをかるくのばし、他のゆびをかるくにぎり、人さしゆびを左にかたむけて、たまにふれるようにします。

㊥ 右手のひじをついたり、手くびをまげたりまげた三本のゆびをひろげたりしてはなりません。たまのいれ方は、つぎのようにします。

㊦ 1, 2, 3, 4 は、一だまをその数だけ、人さしゆびの背でいれます。

㊧ 5 は、五だまを、人さしゆびの腹でいれます。

㊨ 6, 7, 8, 9 は、まず五だまをいれて、つぎに、一だまをそれぞれ 1, 2, 3, 4 だけいれます。

たまのはらい方は、つぎのようにします。

㊩ 1, 2, 3, 4 は人さしゆびの腹ではらいます。

㊪ 5 は、人さしゆびの背ではらいます。

㊫ 6, 7, 8, 9 は、まずそれぞれ 1, 2, 3, 4, をはらい、つぎに五だまをはらいます。

全部のたまを一度にはらうときには、左手で、そろばんのむこうがわをあげて、全部のたまをおろし、それからしずかに下において、右手の人さ

しゆびで、はりの上に線をひくようにして、五だまをはらいます。

(1) つぎの数を、そろばんにおきなさい。つぎにそれをはらいましょう。

3	5	7	10	12	15	18
20	29	44	56	71	80	95
100	105	130	257	405	740	938
2000	4300	6050	8009	7165		

(2) つぎの数を、そろばんにおきなさい。つぎに、それをはらいなさい。

.2	.5	.04	.08	.23	.79
4.8	6.7	2.06	5.06	8.17	50.9

(3) つぎの金高を、そろばんにおきなさい。つぎに、それをはらいましょう。

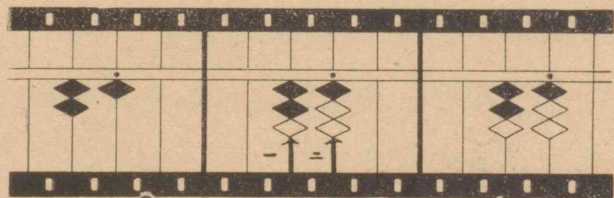
748円	350円	609円	50銭	8銭
3円20銭	80円63銭	517円90銭	748円25銭	

(4) 1 から 9 までの数を、そろばんの左から右へじゅんにおきなさい。まちがわないうで、速くできるように、何回も練習しましょう。

しゅ算のよせ算 (1)

おとうさんは、しゅ算では、たまを動かすじゅんじょのたいせつなことを話されて、よせ算のしかたを教えてくださいました。

21 円に 12 円をたすよせ算では、たまをつぎのように動かします。



㉑ 円のけたをきめて、21をおきます。

㉒ まず、十円のけたに1をいれ、つぎに、円のけたに2をいれます。

㉓ 答は、33円になります。

つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

<u>27</u>	<u>12</u>	<u>127</u>	<u>530</u>	<u>235</u>
12	35	121	359	604

<u>6.1</u>	<u>.23</u>	<u>36.5</u>	<u>4.12</u>	<u>1.06</u>
2.3	.56	12.1	5.67	8.03

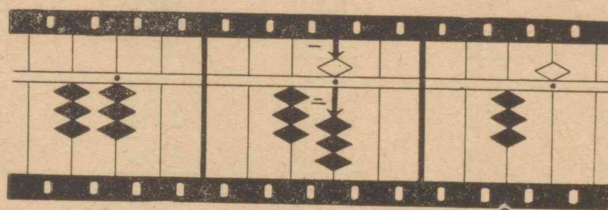
31 円 52 銭 + 13 円 45 銭 21 円 31 銭 + 75 円 67 銭

12 円 84 銭 + 2 円 15 銭 5 円 23 銭 + 63 円 65 銭

しゅ算のよせ算 (2)

正男君が、33 円に 2 円をたすよせ算を、そろばんでしているのを、おとうさんが見られて、「3+2では、5いれて3はらうといいながら、さきに五だまをいれて、つぎに3をはらうのが便利だよ。」と教えてくださいました。

33 円に 2 円をたすよせ算では、たまをつぎのように動かします。



㉑ 円のけたをきめて、33をおきます。

㉒ 円のけたの 3+2 では、さきに五だまをいれて、つぎに3をはらいます。

㉓ 答は、35円になります。

(1) つぎのよせ算は、どれも、さきに五だまをいれて、つぎに一だまをはらうのが便利です。この問題でたまの動しか方をしっかり練習しましょう。

1+4	2+4	3+4	4+4
2+3	3+3	4+3	3+2
4+2	4+1		

(2) つぎのよせ算を、しゆ算でなさい。

<u>34</u>	<u>16</u>	<u>533</u>	<u>458</u>	<u>332</u>
<u>11</u>	<u>41</u>	<u>412</u>	<u>130</u>	<u>623</u>
<u>2.3</u>	<u>.27</u>	<u>10.3</u>	<u>2.61</u>	<u>4.13</u>
<u>6.2</u>	<u>.31</u>	<u>46.6</u>	<u>3.04</u>	<u>1.45</u>
<u>23</u>	<u>43</u>	<u>426</u>	<u>319</u>	<u>534</u>
<u>33</u>	<u>45</u>	<u>263</u>	<u>480</u>	<u>443</u>
<u>53</u>	<u>.32</u>	<u>20.2</u>	<u>4.31</u>	<u>4.64</u>
<u>34</u>	<u>.64</u>	<u>49.3</u>	<u>4.37</u>	<u>2.03</u>

(3) つぎのよせ算を、しゆ算でなさい。

<u>13</u> 円	<u>32</u> 円	<u>12</u> 円	<u>24</u> 円	<u>32</u> 円
<u>21</u>	<u>21</u>	<u>31</u>	<u>30</u>	<u>20</u>
<u>32</u>	<u>13</u>	<u>23</u>	<u>14</u>	<u>14</u>
<u>13</u>	<u>22</u>	<u>13</u>	<u>21</u>	<u>23</u>

23 円 83 銭 + 12 円 13 銭 43 円 24 銭 + 14 円 34 銭

51 円 23 銭 + 4 円 64 銭 4 円 34 銭 + 83 円 32 銭

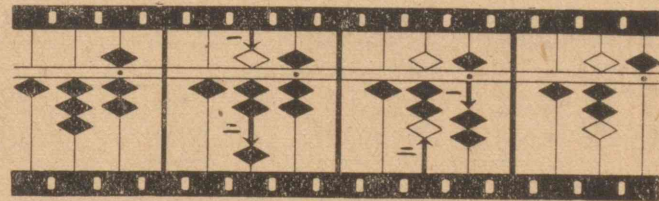
しゆ算のよせ算 (3)

正男君は、ちょうめんとえんぴつとけしごむと参考書との代が137円になることが、そろばんで計算できたので、つぎに工作道具代48円を、それによせることを考えました。

137円の7円のところへ、8円をそのまま入れることはできません。そこで、8に2をたすと10になることを考え、「2とって10」といいながら、2をはらって、上のけたに1を入れました。

おとうさんは、これを見られて、たいへんほめてくださいました。

137円に48円をたすよせ算では、たまをつぎのように動かします。



㉑ 円のけたをきめて、137をおきます。

㉒ 十円のけたの3+4では、さきに五だまをいれて、つぎに1をはらいます。

◎ 円のけたの $7+8$ では、さきに2をはらって、つぎに上のけたに1をいれます。そして、答は185円になります。

(1) つぎのよせ算は、どれも、 $7+8$ のときのようにたまを動かすのが便利です。この問題で、たまの動かし方を、しっかり練習しましょう。

1+9	2+9	3+9	4+9	6+9
7+9	8+9	9+9	2+8	3+8
4+8	7+8	8+8	9+8	3+7
4+7	8+7	9+7	4+6	9+6

(2) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

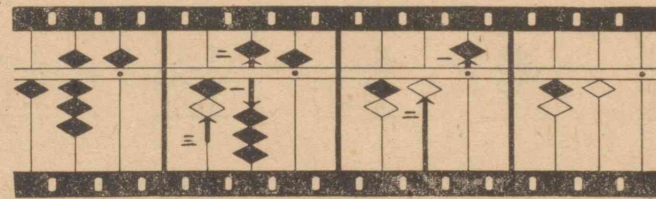
<u>21</u>	<u>52</u>	<u>534</u>	<u>603</u>	<u>234</u>
<u>19</u>	<u>28</u>	<u>206</u>	<u>357</u>	<u>356</u>
<u>1.3</u>	<u>.51</u>	<u>43.1</u>	<u>2.23</u>	<u>5.63</u>
<u>2.7</u>	<u>.39</u>	<u>27.6</u>	<u>2.82</u>	<u>3.44</u>
<u>23</u>	<u>42</u>	<u>314</u>	<u>286</u>	<u>284</u>
<u>18</u>	<u>39</u>	<u>607</u>	<u>579</u>	<u>498</u>
<u>4.3</u>	<u>.74</u>	<u>28.4</u>	<u>6.79</u>	<u>3.94</u>
<u>1.9</u>	<u>.38</u>	<u>32.9</u>	<u>1.98</u>	<u>3.67</u>

54円79銭+3円89銭 1円98銭+67円78銭

しゅ算のよせ算 (4)

正男君は、ちょうめん、えんびつ、けしごむ、参考書、工作道具の代金の合計が185円になることが計算できたので、つぎに、青写真の代金25円をよせることを考えました。

これは、つぎのようにしてやさしく計算できました。



② 円のけたをきめて、185をおきます。

⑤ 十円のけたの $8+2$ では、さきに3、つぎに五だまをはらってから、上のけたに1をいれます。

◎ 円のけたの $5+5$ では、さきに五だまをはらって、つぎに上のけたに1をいれます。そして答は210円になります。

(1) つぎのよせ算は、どれも、 $8+2$ のときのように、たまを動かすのが便利です。この問題で、

たまの動かし方を、しっかり練習しましょう。

5+5	6+5	7+5	8+5	9+5
6+4	7+4	8+4	9+4	7+3
8+3	9+3	8+2	9+2	9+1

(2) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

<u>45</u> <u>35</u>	<u>72</u> <u>34</u>	<u>495</u> <u>412</u>	<u>284</u> <u>426</u>	<u>597</u> <u>313</u>
<u>4.6</u> <u>1.4</u>	<u>.83</u> <u>.23</u>	<u>65.7</u> <u>15.3</u>	<u>1.93</u> <u>7.17</u>	<u>4.68</u> <u>1.42</u>
<u>29</u> <u>34</u>	<u>37</u> <u>75</u>	<u>449</u> <u>485</u>	<u>487</u> <u>358</u>	<u>398</u> <u>323</u>
<u>3.8</u> <u>5.5</u>	<u>.88</u> <u>.94</u>	<u>79.3</u> <u>14.9</u>	<u>1.89</u> <u>6.44</u>	<u>2.67</u> <u>4.55</u>

(3) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

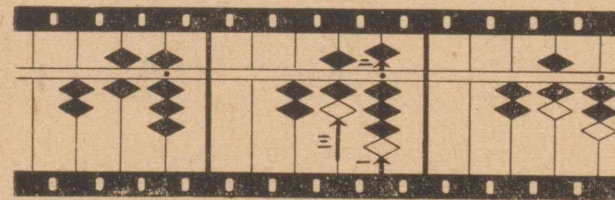
円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
<u>146</u>	<u>178</u>	<u>209</u>	<u>167</u>	<u>189</u>
<u>125</u>	<u>104</u>	<u>183</u>	<u>154</u>	<u>142</u>
<u>146</u>	<u>157</u>	<u>224</u>	<u>366</u>	<u>267</u>
<u>165</u>	<u>155</u>	<u>165</u>	<u>135</u>	<u>135</u>
<u>134</u>	<u>243</u>	<u>144</u>	<u>147</u>	<u>201</u>

しゅ算のよせ算 (5)

正男君は、ちょうめん、えんびつ、けしごむ、参考書、工作道具、青写真、ボールの代金の合計が268円になることが計算できたので、それに画用紙の代6円をたす仕方を研究しています。

おとうさんは、それをみられて、「その計算は、そろばんのよせ算中で、たまの動かし方がいちばんめんどうなんだ。それが考えられたら、えらい。」といわれました。

正男君は、たまの動かし方をねっしんに考え、つぎのように計算します、おとうさんは、「よくできたね。」とほめてくださいました。



② 円のけたをきめて、268をおきます。

⑤ 円のけたの8+6では、さきに1をいれ、五だまをはらって、つぎに上のけたに1をいれます。そして、答は274円になります。

(1) つぎのよせ算は、どれも、 $8+6$ のときのよ
うにたまを動かすのが便利です。この問題で、た
まの動かし方をしっかり練習しましょう。

$5+6$	$6+6$	$7+6$	$8+6$	$5+7$
$6+7$	$7+7$	$5+8$	$6+8$	$5+9$

(2) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

$\begin{array}{r} 15 \\ \underline{46} \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ \underline{38} \end{array}$	$\begin{array}{r} 296 \\ \underline{316} \end{array}$	$\begin{array}{r} 438 \\ \underline{196} \end{array}$	$\begin{array}{r} 396 \\ \underline{567} \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 35 \\ \underline{37} \end{array}$	$\begin{array}{r} 25 \\ \underline{89} \end{array}$	$\begin{array}{r} 247 \\ \underline{467} \end{array}$	$\begin{array}{r} 676 \\ \underline{258} \end{array}$	$\begin{array}{r} 274 \\ \underline{664} \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 6.9 \\ \underline{7.4} \end{array}$	$\begin{array}{r} .57 \\ \underline{.67} \end{array}$	$\begin{array}{r} 45.8 \\ \underline{46.6} \end{array}$	$\begin{array}{r} 3.67 \\ \underline{4.67} \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.78 \\ \underline{2.66} \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 5.8 \\ \underline{7.8} \end{array}$	$\begin{array}{r} .65 \\ \underline{.79} \end{array}$	$\begin{array}{r} 57.5 \\ \underline{36.8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 2.66 \\ \underline{3.68} \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.65 \\ \underline{3.79} \end{array}$
---	---	---	---	---

(3) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
$\begin{array}{r} 325 \\ 136 \\ 166 \\ 156 \\ \underline{163} \end{array}$	$\begin{array}{r} 215 \\ 147 \\ 275 \\ 127 \\ \underline{183} \end{array}$	$\begin{array}{r} 255 \\ 189 \\ 111 \\ 189 \\ \underline{234} \end{array}$	$\begin{array}{r} 266 \\ 178 \\ 123 \\ 167 \\ \underline{154} \end{array}$	$\begin{array}{r} 155 \\ 167 \\ 233 \\ 189 \\ \underline{255} \end{array}$

こづかい帳の整理

正男君は、そろばんのよせ算で、五月につかっ
たお金の合計が274円になることがわかったので
前月ののこり、もらったお金、つかったお金、の
こったお金というようにまとめました。

前月ののこり	63円85銭
もらったお金	300円
使ったお金	274円
のこったお金	89円85銭

そして、「前月ののこり」と「もらったお金」の
合計が、「使ったお金」と「のこったお金」の合計
と、きちんとあうかどうかをしらべてみました。

円 銭	円 銭
$\begin{array}{r} 6385 \\ +300 \\ \hline 36385 \end{array}$	$\begin{array}{r} 274 \\ +8985 \\ \hline 36385 \end{array}$

どちらも363円85銭となって、きちんとあいま
した。

五月のこづかい帳の計算が、まちがいなくできたので、五月にはどんなものにいくらつかったか、むだづかいはしなかったかを考えてみました。

学習のためにつかったお金	191円
1. 参考書	102円
2. ちょうめんやえんぴつなど	41円
3. 工作道具	48円
あそびに使ったお金	83円
1. 青写真	25円
2. ボール	58円

五月は、学習のためにつかったお金が多くて、あそびにつかったお金の2倍あまりになること、むだづかいはしなかったことなどがわかりました。

ま と め

この単位では、つぎのことを学習しました。

- (1) こづかい帳の整理のしかた。
- (2) そろばんの各部分の名前。
- (3) そろばんでするよせ算のしかた。

練 習

(1) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

<u>275</u>	<u>184</u>	<u>244</u>	<u>423</u>	<u>507</u>
<u>234</u>	<u>343</u>	<u>706</u>	<u>327</u>	<u>147</u>
<u>138</u>	<u>382</u>	<u>496</u>	<u>379</u>	<u>267</u>
<u>416</u>	<u>268</u>	<u>259</u>	<u>171</u>	<u>286</u>
<u>59.6</u>	<u>13.7</u>	<u>40.7</u>	<u>34.8</u>	<u>10.8</u>
<u>20.4</u>	<u>76.3</u>	<u>49.5</u>	<u>35.8</u>	<u>39.2</u>
<u>2.21</u>	<u>3.96</u>	<u>2.69</u>	<u>1.76</u>	<u>2.47</u>
<u>2.79</u>	<u>1.07</u>	<u>2.34</u>	<u>6.78</u>	<u>4.53</u>

(2) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
<u>324</u>	<u>282</u>	<u>165</u>	<u>425</u>	<u>198</u>
<u>183</u>	<u>284</u>	<u>378</u>	<u>227</u>	<u>754</u>
円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
<u>587</u>	<u>362</u>	<u>249</u>	<u>326</u>	<u>174</u>
<u>266</u>	<u>539</u>	<u>657</u>	<u>276</u>	<u>378</u>
円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円
<u>369</u>	<u>255</u>	<u>173</u>	<u>256</u>	
<u>189</u>	<u>296</u>	<u>329</u>	<u>247</u>	

(3) つぎの表の数を、たてによせなさい。横によせなさい。また、全体をよせましょう。

	A	B	C	D	E	F	計
1	14	62	28	51	93	39	
2	48	96	74	85	21	67	
3	31	59	63	27	72	94	
4	89	33	56	68	15	42	
5	22	45	87	36	58	73	
6	75	17	92	49	94	88	
計							

(4) つぎの合計を出しなさい。

A		B		C		D		E	
円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
4	80	15	80	6	31	6	35	29	72
7	60	47	70	1	84	3	10	18	60
8	50	76	90	1	95	12	95		95
4	70	83	40	7	64	4	60	35	78
6	90	47	70	4	71	15	70	2	94
8	10	56	80	2	98	4	30	4	67

(5) ふみ子さんが、五月に使ったこづかいは、つぎのようです。

月日	ことがら	はいた金 円	出した金 円	のこった金 円
5 1	前月ののこり	8750		8750
" "	おとうさんから	20000		28750
" 3	ちょうめん3さつ		2100	26650
" 5	参考書		16400	10250
" "	工作道具		4800	5450
" 10	電車賃		1800	3650
" "	動物園入園料		500	3150
" 13	画用紙		800	2350
" 20	おばさんから	10000		12350
" 28	ざっし		2500	9850
" "	ちよ紙		1200	8650

はいたお金の合計は、どれだけですか。

出したお金の合計は、どれだけですか。

はいたお金の合計から出したお金の合計を引いた金高が、月末にのこったお金にあうかどうか計算してみなさい。

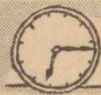
(6) つぎは茂君のおかあさんの家計簿の一部をあらわしたものです。

月日	摘要	収入	支出	残高
5 1	前月の残金	6578 ^円 65		6578 ^円 65
" "	茂君のこづかい		10000	6478 ^円 65
" "	電 燈 料		10380	6374 ^円 85
" "	パン加工代		1260	6362 ^円 25
" "	バター半ポンド		20300	6159 ^円 25
" "	子供服仕立代	53000		6689 ^円 25
" "	牛 肉 100 匁		15000	6539 ^円 25
" "	ねぎ 1 たば		8000	6459 ^円 25
" "	こんにやく		3500	6424 ^円 25
" "	鶏 卵 5 箇		8500	6339 ^円 25
" "	塩 鮭 4 きれ		6800	6271 ^円 25

五月一日の収入の合計は、どれだけですか。収入とは、はいったお金のことです。

五月一日の支出の合計は、どれだけですか。支出とは、出したお金のことです。

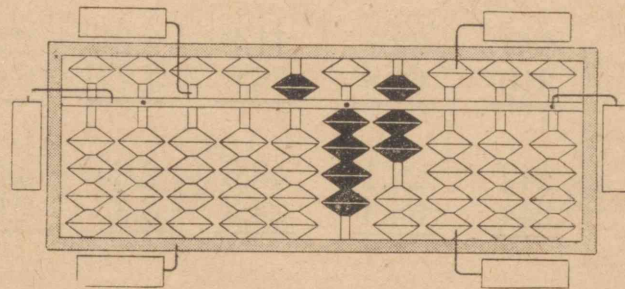
収入の合計から、支出の合計を引いた金高が、残高になるかどうかたしかめなさい。



テスト (4)



(1) つぎのそろばんの図に、名前をいれなさい。



(2) 上のそろばんの図であらわされた数を読みなさい。また、金高として読みなさい。

(3) つぎの に、あてはめることばをいれなさい。

そろばんのたまで、数をあらわすことを または といい、たまであらわされた数をとることを といいます。

(4) つぎのよせ算を、そろばんでするときにはたまを、どんなじゅんじょに動かしたらよいでしょう。

$2+3$	$3+4$	$2+9$	$8+5$
$6+4$	$8+3$	$5+6$	$6+8$

(5) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

$$\begin{array}{r} 311 \\ 112 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 210 \\ 523 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54.5 \\ 15.3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.5 \\ 55.1 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.02 \\ 2.41 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.85 \\ 5.12 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 121 \\ 877 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 689 \\ 310 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 33.1 \\ 66.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 11.3 \\ 76.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.21 \\ 7.77 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.31 \\ 6.67 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 163 \\ 421 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 242 \\ 244 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 23.1 \\ 35.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 43.6 \\ 24.3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.35 \\ 3.33 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.32 \\ 2.04 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 323 \\ 258 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 539 \\ 196 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.2 \\ 46.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64.9 \\ 19.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.89 \\ 3.22 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.89 \\ 3.85 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 165 \\ 609 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 156 \\ 458 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 10.8 \\ 80.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 49.8 \\ 12.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.79 \\ 2.64 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.54 \\ 2.69 \\ \hline \end{array}$$

(6) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。

円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5 83	6 48	39 64	70 85	28 93
1 82	1 90	11 61	24 65	12 52
6 30	6 87	66 57	92 87	78 63

円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
3 78	4 3	38 17	1 85	20 37
5 1	3 99	29 94	43 93	5 52
4 53	8 2	6 15	37 33	1 25
4 08	1 77	60 93	1 94	87 96



これまでの練習



(1) つぎのよせ算とひき算をなさい。

$$\begin{array}{r} 4895 \\ + 2439 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5438 \\ + 2572 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3186 \\ + 5916 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2938 \\ + 2062 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 267.8 \\ + 536.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64.9 \\ + 329.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 37.24 \\ + 5.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 40.8 \\ + 59.72 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4215 \\ - 2747 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5236 \\ - 3239 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5570 \\ - 2575 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3252 \\ - 2276 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 784.2 \\ - 449.5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 606.2 \\ - 82.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 93.95 \\ - 20.97 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 80 \\ - 72.83 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのかけ算をなさい。

$$\begin{array}{r} 236 \\ \times 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 104 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 160 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 147 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 169 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 129 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 690 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 265 \\ \times 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 496 \\ \times 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 747 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ \times 152 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \\ \times 207 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ \times 156 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \times 189 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \\ \times 237 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ \times 872 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ \times 460 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ \times 574 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \\ \times 369 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ \times 879 \\ \hline \end{array}$$

(3) つぎのかけ算をなさい。

$\begin{array}{r} 32 \\ \underline{32} \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ \underline{17} \end{array}$	$\begin{array}{r} 38 \\ \underline{28} \end{array}$	$\begin{array}{r} 24 \\ \underline{74} \end{array}$	$\begin{array}{r} 98 \\ \underline{45} \end{array}$
$\begin{array}{r} 233 \\ \underline{23} \end{array}$	$\begin{array}{r} 408 \\ \underline{19} \end{array}$	$\begin{array}{r} 340 \\ \underline{27} \end{array}$	$\begin{array}{r} 128 \\ \underline{63} \end{array}$	$\begin{array}{r} 415 \\ \underline{24} \end{array}$
$\begin{array}{r} 26 \\ \underline{367} \end{array}$	$\begin{array}{r} 32 \\ \underline{294} \end{array}$	$\begin{array}{r} 57 \\ \underline{145} \end{array}$	$\begin{array}{r} 35 \\ \underline{272} \end{array}$	$\begin{array}{r} 19 \\ \underline{462} \end{array}$
$\begin{array}{r} 43 \\ \underline{218} \end{array}$	$\begin{array}{r} 81 \\ \underline{122} \end{array}$	$\begin{array}{r} 24 \\ \underline{382} \end{array}$	$\begin{array}{r} 62 \\ \underline{143} \end{array}$	$\begin{array}{r} 17 \\ \underline{536} \end{array}$

(6) つぎのわり算をなさい。

$2 \overline{)264}$	$3 \overline{)909}$	$7 \overline{)357}$	$3 \overline{)840}$
$4 \overline{)852}$	$2 \overline{)768}$	$3 \overline{)908}$	$4 \overline{)842}$
$3 \overline{)294}$	$5 \overline{)475}$	$7 \overline{)639}$	$4 \overline{)523}$
$2 \overline{)853}$	$9 \overline{)926}$	$3 \overline{)266}$	$5 \overline{)999}$
$3 \overline{)3693}$	$4 \overline{)4808}$	$6 \overline{)4860}$	$7 \overline{)9807}$
$2 \overline{)8906}$	$3 \overline{)6002}$	$8 \overline{)3528}$	$3 \overline{)6325}$
$3 \overline{)8756}$	$6 \overline{)5045}$	$7 \overline{)9595}$	$9 \overline{)9797}$
$5 \overline{)5678}$	$2 \overline{)6795}$	$6 \overline{)5000}$	$4 \overline{)7777}$

(5) つぎのよせ算をしゅ算でなさい。

$\begin{array}{r} 321 \\ \underline{122} \end{array}$	$\begin{array}{r} 160 \\ \underline{214} \end{array}$	$\begin{array}{r} 75.6 \\ \underline{23.3} \end{array}$	$\begin{array}{r} 15.5 \\ \underline{50.4} \end{array}$	$\begin{array}{r} 5.57 \\ \underline{4.21} \end{array}$
$\begin{array}{r} 212 \\ \underline{687} \end{array}$	$\begin{array}{r} 211 \\ \underline{768} \end{array}$	$\begin{array}{r} 31.1 \\ \underline{68.6} \end{array}$	$\begin{array}{r} 20.2 \\ \underline{78.6} \end{array}$	$\begin{array}{r} 1.22 \\ \underline{7.67} \end{array}$
$\begin{array}{r} 821 \\ \underline{132} \end{array}$	$\begin{array}{r} 347 \\ \underline{222} \end{array}$	$\begin{array}{r} 41.2 \\ \underline{14.5} \end{array}$	$\begin{array}{r} 42.2 \\ \underline{44.7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 1.34 \\ \underline{4.23} \end{array}$
$\begin{array}{r} 340 \\ \underline{433} \end{array}$	$\begin{array}{r} 453 \\ \underline{312} \end{array}$	$\begin{array}{r} 54.3 \\ \underline{34.4} \end{array}$	$\begin{array}{r} 42.3 \\ \underline{33.6} \end{array}$	$\begin{array}{r} 3.45 \\ \underline{3.24} \end{array}$
$\begin{array}{r} 473 \\ \underline{217} \end{array}$	$\begin{array}{r} 379 \\ \underline{597} \end{array}$	$\begin{array}{r} 46.7 \\ \underline{45.5} \end{array}$	$\begin{array}{r} 19.8 \\ \underline{61.7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.87 \\ \underline{3.44} \end{array}$
$\begin{array}{r} 324 \\ \underline{317} \end{array}$	$\begin{array}{r} 589 \\ \underline{298} \end{array}$	$\begin{array}{r} 24.7 \\ \underline{68.8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 16.9 \\ \underline{59.3} \end{array}$	$\begin{array}{r} 2.65 \\ \underline{4.43} \end{array}$
$\begin{array}{r} 365 \\ \underline{428} \end{array}$	$\begin{array}{r} 206 \\ \underline{627} \end{array}$	$\begin{array}{r} 30.6 \\ \underline{60.8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 37.5 \\ \underline{25.9} \end{array}$	$\begin{array}{r} 3.76 \\ \underline{3.37} \end{array}$
$\begin{array}{r} 175 \\ \underline{706} \end{array}$	$\begin{array}{r} 205 \\ \underline{707} \end{array}$	$\begin{array}{r} 26.7 \\ \underline{35.7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 48.5 \\ \underline{44.7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.57 \\ \underline{2.64} \end{array}$

(6) 昭和二十三年四月三十日の文部省のしらべによると、小学校の先生の人数は、つぎのようです。

男 14,0907 人

女 14,3324 人

㉑ 男の先生は、何人ですか。それは、およそ何人といったらよいでしょう。

㉒ 女の先生は、何人ですか。それは、およそ何人といったらよいでしょう。

㉓ 男の先生と女の先生との合計は何人ですか。それは、およそ何人といったらよいでしょう。

㉔ 男の先生と女の先生とでは、どちらが何人多いでしょう。

(7) 昭和二十三年四月のしらべによると、日本の図書館の数は、つぎのようです。

	国立	都道府 県立	市立	町立	村立	組合 立	私立	計
図書館の数	1	73	200	564	1669	38	854	
上の図書館中三千冊以上の本をもっている図書館	1	59	96	98		3	65	

㉕ 全国の図書館の数の合計を、しゅ算でもとめなさい。

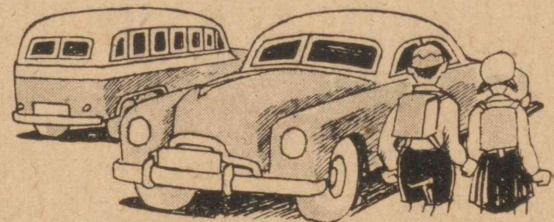
㉖ 3000冊以上の本をもっている図書館の数の合計を、しゅ算でもとめましょう。

㉗ 3000冊以上の本をもっている図書館の数は、図書館全体のおよそ何分の一にあたりますか。

(8) 国家警察本部交通課のしらべによると、昭和二十二年の交通事故は、全国で 1,7778 件、死亡者は 4565 人、負傷者は、1,6852 人だそうです。

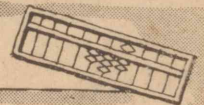
自動車によるもの	1,0487 件
電車によるもの	3174 件
汽車によるもの	919 件
自転車によるもの	910 件
その他によるもの	2238 件

これを、棒グラフに書いて、いろいろしらべましょう。



237
- 48

しあげテスト(2)



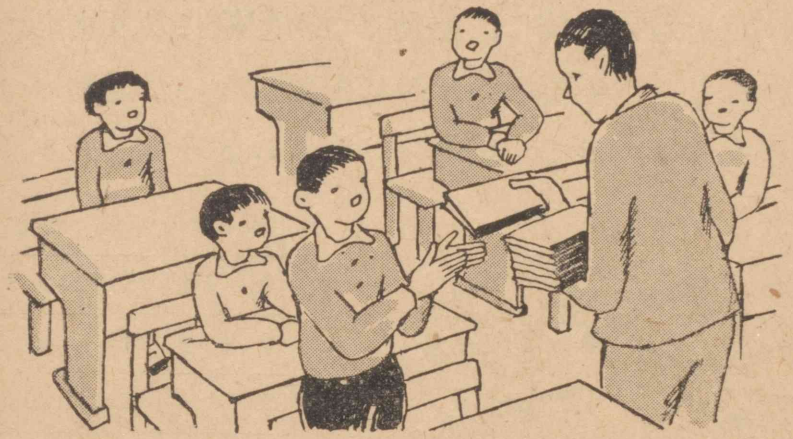
- (1) つぎの数は、いくつですか。
- ① 10の10倍 ② 100の10倍
 ③ 1000の10倍 ④ 1万の250倍
 ⑤ 120万と800と50をよせた数
- (2) つぎの数字を漢字に、漢字を数字になおしなさい。

8754238 3008500 42008020
 七百九十五万二千六百 二十五万八百五

- (3) つぎの計算をなさい。
- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 23741 | 27800 | 85242 |
| 50839 | 8341600 | - 36974 |
| 21209 | 288520 | |
| + 34621 | + 7164340 | 3007000 |
| | | - 646328 |

- (4) 花子さんの町の人口は、男が6897人で女が6954人だそうです。
- みんなで、何人ですか。
- 男と女とでは、どちらが、何人おおいですか。

5. 学用品の配給



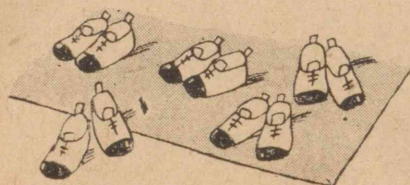
このごろ、あなたの学級に、学用品の配給品がありましたか。どんなものが、どのくらいのねだんで配給になりましたか。

この單元では、学用品の配給について考えながら、かけられる数やかける数のおわりに0のついているときの便利な計算のしかたを学習しましょう。

7円20銭のノート50さつの代を、かんたんに計算するには、どうしたらよいでしょう。

運動ぐつの配給

正男君の学校に、運動ぐつが配給になりました。
そして、正男君の学級に配給になった運動ぐつ
の大きさ、単価、筒数は、つぎのようでした。



大きさ	単価	筒数
9文7分	280 ^円	2 ^足
9文半	235	9
9文	235	20
8文半	200	17

単価とは、一つのねだんのことです。

正男君の学級の人数は 48 人でみんな 1 足ずつ
買いました。

算数の時間に、先生が、「運動ぐつの代を計算し
てみましょう。」といわれたので、みんながねっし
んに計算しました。

先生は、みんなの計算をごらんになり、「9文の
ぐつ 20 足の代を計算するしかたは、二通りある
ようですね。」といって、つぎのような計算のしか
たを黒板に書かれました。

$$\begin{array}{r} \text{a)} \\ 235 \\ \times 20 \\ \hline 000 \\ 470 \\ \hline 4700 \end{array}$$

答 4700 円

$$\begin{array}{r} \text{b)} \\ 235 \\ \times 20 \\ \hline 4700 \end{array}$$

答 4700 円

正男君たちは、この二つの計算のしかたをくら
べています。

私たちも、考えてみましょう。

②の計算のしかたと、①の計算のしかたとでは、
どちらが便利でしょう。

20 倍するには、はじめに 2 倍して、つぎに
10 倍してもよいから、 235×20 の計算は、
 235 の 5 の下に 20 の 2 を、そして 0 を横に出し
て書き、まず、 235×2 の計算をすませてから、
その結果に 0 を一つつけるようにするのが便利
です。

正男君たちは、つぎに8文半のくつ17足の代
を出す便利な計算のしかたを考えてみました。

進君は、つぎのように計算しました。

$\begin{array}{r} 200 \\ \times 17 \\ \hline 34 \end{array}$	$\begin{array}{r} 200 \\ \times 17 \\ \hline 3400 \end{array}$
--	--

この計算のし
かたは、どうで
しょう。

正男君たちは、
学級に配給になった運動ぐつの代は、1,0775円に
なることがわかりました。

大 き さ	単 価	箇 数	代 価
9 文 7 分	280 ^円	2 ^足	560 ^円
9 文 半	235	9	2115
9 文	235	20	4700
8 文 半	200	17	3400
合 計		48	1,0775

この計算にまちがいがいかどうかたしかめて
ごらんなさい。

よせ算は、そろばんでしましょう。

つぎのかけ算を便利なしかたでなさい。

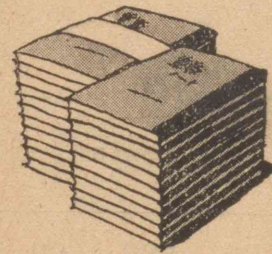
246 × 20 135 × 40 584 × 60

30 × 346	50 × 562	70 × 786
16 × 400	37 × 600	89 × 800
500 × 23	700 × 47	900 × 69
18 × 420	63 × 360	46 × 540
270 × 34	480 × 56	730 × 79

ノートの配給

正男君の学級には、けいのひいてない算数のノ
ートも50さつ配給になりました。

1さつが7円20銭だそうです。



正男君たちは、算数ノ
ート50さつの代を計算する
便利なしかたを考えていま
す。

私たちも、考えてみまし

ょう。

正男君は、右のような
計算のしかたを考えまし
た。

$\begin{array}{r} 720 \\ \times 50 \\ \hline 360 \end{array}$	$\begin{array}{r} 720 \\ \times 50 \\ \hline 36000 \end{array}$
---	---

㉑ 720 の 2 の下に, 5 を書きます。

㉒ まず, 72×5 の計算をして, 360 をもとめます。

㉓ かけられる数とかける数のおわりについている 0 を二つ, 360 の右につけます。そして答は 360 円になります。

学校には, 全部で 600 さつの算数ノートが配給になったのだそうです。

この算数ノートの代を計算する便利なしかたを考えてみましょう。

この計算は, 右のよう
にすると便利です。

つぎのかけ算を, 便利
なしかたでなさい。

$$\begin{array}{r} 720 \\ \times 600 \\ \hline 432000 \\ \text{答 } 4320 \text{ 円} \end{array}$$

200×30	40×900	500×600
300×40	50×800	900×700
180×20	370×600	800×580
460×50	670×900	400×760
160×210	310×5600	2100×6700
970×680	8600×760	6900×9800

学校には, 国語ノートも 605 さつ配給になるそうです。ねだんは, 算数ノートと同じで, 1 さつが 7 円 20 銭です。

国語ノート全部の代は, いくらになるでしょう。ふみ子さんは, つぎの二通りの計算をしました。

㉔	$\begin{array}{r} 720 \\ \times 605 \\ \hline 360 \\ 00 \\ 432 \\ \hline 435600 \end{array}$	㉕	$\begin{array}{r} 720 \\ \times 605 \\ \hline 360 \\ 432 \\ \hline 435600 \\ \text{答 } 4356 \text{ 円} \end{array}$
---	--	---	--

どちらが, 便利でしょう。

つぎのかけ算を, 便利なしかたでなさい。

216×403	453×709	505×809
3240×5080	6270×6070	3050×5060

ま と め

この単元では, かけられる数, かける数のおわりに 0 のついているときの便利な計算のしかたを学習しました。

練習

(1) つぎのかけ算をなさい。答をたしかめましよう。

$$\begin{array}{r} 118 \\ \underline{5} \end{array} \quad \begin{array}{r} 192 \\ \underline{4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 610 \\ \underline{9} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3272 \\ \underline{3} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1006 \\ \underline{8} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 314 \\ \underline{7} \end{array} \quad \begin{array}{r} 360 \\ \underline{8} \end{array} \quad \begin{array}{r} 262 \\ \underline{4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1205 \\ \underline{8} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3168 \\ \underline{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 432 \\ \underline{6} \end{array} \quad \begin{array}{r} 748 \\ \underline{7} \end{array} \quad \begin{array}{r} 236 \\ \underline{9} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1598 \\ \underline{6} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1328 \\ \underline{5} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 279 \\ \underline{4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 917 \\ \underline{6} \end{array} \quad \begin{array}{r} 337 \\ \underline{3} \end{array} \quad \begin{array}{r} 2376 \\ \underline{4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1175 \\ \underline{8} \end{array}$$

(2) つぎのかけ算をなさい。答をたしかめましよう。

$$\begin{array}{r} 3 \\ \underline{219} \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ \underline{418} \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \underline{169} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \\ \underline{2517} \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \underline{2189} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ \underline{354} \end{array} \quad \begin{array}{r} 8 \\ \underline{538} \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ \underline{467} \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ \underline{1684} \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ \underline{1428} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ \underline{870} \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \underline{802} \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ \underline{300} \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ \underline{1046} \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ \underline{1030} \end{array}$$

(3) つぎのかけ算をなさい。答をたしかめましよう。

$$\begin{array}{r} 34 \\ \underline{42} \end{array} \quad \begin{array}{r} 308 \\ \underline{23} \end{array} \quad \begin{array}{r} 240 \\ \underline{34} \end{array} \quad \begin{array}{r} 2496 \\ \underline{43} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1308 \\ \underline{63} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 67 \\ \underline{36} \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ \underline{406} \end{array} \quad \begin{array}{r} 39 \\ \underline{230} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3700 \\ \underline{24} \end{array} \quad \begin{array}{r} 2089 \\ \underline{47} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 47 \\ \underline{41} \end{array} \quad \begin{array}{r} 903 \\ \underline{28} \end{array} \quad \begin{array}{r} 876 \\ \underline{65} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3295 \\ \underline{72} \end{array} \quad \begin{array}{r} 8067 \\ \underline{86} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 57 \\ \underline{62} \end{array} \quad \begin{array}{r} 57 \\ \underline{904} \end{array} \quad \begin{array}{r} 94 \\ \underline{685} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3620 \\ \underline{66} \end{array} \quad \begin{array}{r} 2137 \\ \underline{53} \end{array}$$

(4) つぎのかけ算をなさい。答をたしかめましよう。

139×50	207×40	430×70
369×300	405×600	570×800
238×5000	306×7000	180×9000
17×560	370×540	5900×670
43×470	780×850	6400×590
24×3200	310×5600	7800×3100
64×8400	420×7600	6900×9800

(5) 春子さんの学級の人数は 48 人で、1人が毎月 50 円ずつの旅行貯金をしています。

① 1 か月にいくらの貯金ができますか。

② 1 か年にはいくらの貯金ができますか。

(6) 春子さんの家では、毎月 135 円の電燈料をはらいます。

① 半年分の電燈料は、いくらになりますか。

② 1 年分の電燈料は、いくらになりますか。

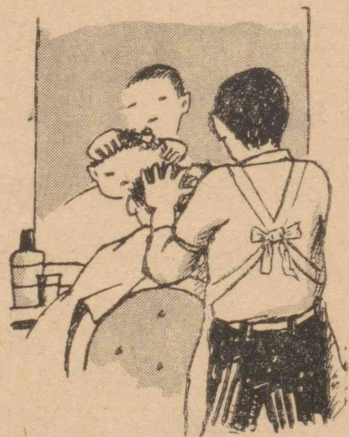
(7) 広君の家から学校までは 680 歩あります。広君の歩はばは 65cm です。

広君の家から学校までは、およそ何 m あるでしょう。

(8) 床屋で、かみをか
る代は、45 円です。

① 1 か月に 2 度ずつ床屋へいくと、1 年間には、いくらかかるでしょう。

② 2 か月に 3 度ずついくと、1 年間には、いくらかかるでしょう。



(9) 米の 1 人 1 日あたりの配給量は、つぎの通りです。

年 令	0—1才	2—4才	5—8才	9—13才	14—24才	25—59才	60才以上
1人1日あたりの配給量	210g	240g	320g	400g	405g	385g	330g

① 1 人 1 日あたりの配給量は、年令によって、どのようにかわっていますか。

② この表を、グラフに書いて、年令による配給量のかわり方をしらべなさい。

③ 14 才から 24 才までの人の配給量が、いちばん多いのは、なぜでしょう。

(10) 45 才の父と 40 才の母と、18 才、12 才、9 才の子どもの五人家族の家があります。

① この家族の 1 日の米の配給量は、どれだけですか。

② 1 週間の配給量は、どれだけですか。

③ 30 日の月の配給量は、どれだけですか。また、31 日の月の配給量は、どれだけですか。

(11) 私たちの家の人数で、1 週間の米の配給量と 1 月の配給量とを、計算してみましょう。

(12) 米 1kg の配給ねだんは、いくらですか。

㉔ あなたの家の1日の配給米の代は、どのくらいになりますか。

㉕ 1月の配給米の代は、どのくらいになりますか。

(13) おし麦, 小麦粉, ジャがいも, さつまいもなどを米に換算するときには, つぎのようにします。

物名	だいたいぶつ 代替物重量	米差 引高	物名	だいたいぶつ 代替物重量	米差 引高
おし麦	1 kg	1 kg	乾めん	1ば 375g	350 g
丸大豆	"	"	短めん	375g	"
小麦粉	"	"	食パン	1斤 ^{コッペ} ₃ 筒	360 g
だっし大 豆	"	"	乾パン	1包 60匁	150 g
とうもろ こ	"	850 g	ジャがい も	10 kg	2.222 kg
こうりゃ ん	"	1 kg	さつまい も	"	2.837 kg

㉔ 乾めんが10ば配給になると, どれだけの米が差引かれますか。

㉕ ジャがいもが20kg配給になると, どれだけの米が差引かれますか。



テスト (5)



(1) つぎのかけ算をなさい。

$$\begin{array}{r} 237 \\ \underline{\quad 2} \end{array} \quad \begin{array}{r} 709 \\ \underline{\quad 7} \end{array} \quad \begin{array}{r} 668 \\ \underline{\quad 6} \end{array} \quad \begin{array}{r} 2173 \\ \underline{\quad 4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1045 \\ \underline{\quad 9} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ 793 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ 605 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ 534 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8 \\ 1205 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ 1384 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 21 \\ 42 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ 56 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 79 \\ 83 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 40 \\ 73 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 35 \\ 80 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 185 \\ 16 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 245 \\ 38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 309 \\ 29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 635 \\ 40 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 478 \\ 79 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 75 \\ 118 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54 \\ 353 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32 \\ 240 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 28 \\ 305 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 50 \\ 480 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのかけ算を, 便利なしかたでなさい。

$$430 \times 5 \quad 7600 \times 8 \quad 6 \times 370 \quad 9 \times 6800$$

$$26 \times 30 \quad 79 \times 700 \quad 40 \times 58 \quad 800 \times 64$$

$$470 \times 20 \quad 670 \times 600 \quad 50 \times 860 \quad 700 \times 480$$

$$32 \times 460 \quad 570 \times 75 \quad 640 \times 430 \quad 870 \times 790$$

$$2600 \times 350 \quad 780 \times 6400 \quad 3600 \times 4800 \quad 4900 \times 6400$$

(3) ふみ子さんの買った作文用紙は、20行18字つめのものです。

㉔ この作文用紙1枚にかける字数は、どれだけですか。

㉕ 20枚には、どれだけ書けますか。

(4) 茂君が、学校の門から郵便局のポストまで歩測したら、135歩ありました。茂君の歩はばは65cmです。

㉔ 学校の門から郵便局のポストまでは、およそ何mありますか。

㉕ それは、100mよりどれだけ近いですか。

(5) 茂君の学級に、運動ぐつの配給がありました。240円のものが8足と、280円のものが1足です。

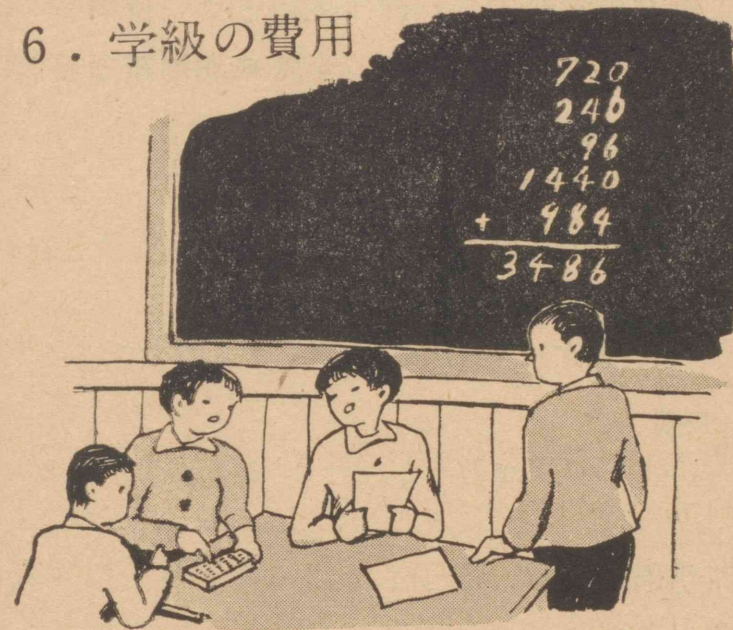
このぐつ代は、全部でいくらですか。

(6) 日本の小学五年生は、約180万人です。

㉔ 1人が1か月に、5円ずつ貯金をすると、1か月分の貯金は、どれだけになるでしょう。

㉕ 1か年には、どれだけ貯金ができるでしょう。

6. 学級の費用



あなたの学級では、どんなものをまとめて買うことにしていますか。

学級でまとめて買うときのお金は、どのようにして集め、どのようにつかっていますか。

この单元では、学級の費用についてしらべながら、2けたの数でわるわり算のしかたを学習しましょう。

学級費集め

正男君の学級では、四年生のときの自治会で、つぎのような意見が出て、半紙や画用紙などは、学級でまとめて買うことにしています。

- ㊤ 半紙や画用紙がいつも学級にあると、つきたいときに便利です。
- ㊥ わすれた人があっても、つごうをつけられます。
- ㊦ まとめて買うと、やすく買えます。

正男君、進君、春子さん、ふみ子さんの4人は、学級の会計がかりにえられました。

そして、学級のお金を集めて、先生にあずかっていただいて、必要なものを買うときに、先生からお金をいただいていきます。

正男君たちは、一学期分の学級費として、四月はじめに50円ずつ、六月はじめに30円ずつ集めました。正男君たちの学級は、48人です。

正男君たちの集めたお金は、みんなでいくらだったでしょう。

一学期の学級費

正男君たちは、お金を集めたときや、品物を買ったときには、かならず学級の会計簿に書きこみ、先生にお見せして、まちがいないかどうかをしらべてもらいます。

七月になったので、一学期の学級費をしらべてみることになりました。

つぎは、正男君たちの書きこんだ会計簿です。

月日	摘要	収入	支出	残高
4 1	前学年の残り	2050		2050
4 8	集めたお金	240000		242050
" 10	半紙 1000まい		36000	206050
" "	画用紙 300まい		24600	181450
" 15	方眼紙 100まい		9600	171850
4 20	学紙文庫代		64000	107850
" "	工 作 費		53000	54850
5 25	半紙 1000枚		36000	18850
6 1	集めたお金	144000		162850
" 18	学級文庫代		36000	126850
7 1	工 作 費		45400	81450
7 5	学級文庫代		44000	37450

正男君たちは、収入の合計と支出の合計を、そろばんで計算し、つぎに、収入の合計から支出の合計をひいて、残高にあうかどうかをしらべています。

私たちも、上の計算を試みましょう。

1人あたりの費用

正男君たちは、収入の合計が3860円50銭、支出の合計が3486円で収入の合計から支出の合計をひいたものが、残高の374円50銭と、きちんとあったので、つぎに1人あたりの費用がどのくらいかかったかしらべてみることにしました。

まず、つかったお金を品物別にまとめて、表に書きました。

つぎは、正男君たちの書いた表です。

○ いろいろな用紙代			
半	紙	2000まい	720円
画	用紙	300まい	246円
方	眼紙	100まい	96円
○	学級文庫代		1440円
○	工作費		984円
合 計			3486円

1人あたりの費用を計算するには、支出の合計3486円を、学級の人数48でわればよいことはすぐわかりましたが、この計算はむずかしいので、後まわしにして、

- ㉑ 1人あたりの方眼紙代
- ㉒ 1人あたりの画用紙代
- ㉓ 1人あたりの半紙代
- ㉔ 1人あたりの学級文庫代
- ㉕ 1人あたりの工作費代
- ㉖ 1人あたりの費用

というじゆんに、計算することにしました。

方眼紙1人あたりの代の計算は、みんなで相談

して、つぎのようにしました。

$48 \overline{)96}$	(1) 96の中に48がいくつあるか、けんとうをつけます。96の9の中に4が二つあることがわかります。
$48 \overline{)96} \begin{array}{r} 2 \\ \hline \end{array}$	(2) 答を、かりに2と考えます。48×2は96となるので、答を2ときめて、6の上にかきます。
$48 \overline{)96} \begin{array}{r} 2 \\ \hline 6 \end{array}$	(3) 2×8は、16で、6を6の下に書き、2×4は8で、8に1をたして9とし、9を9の下に書きます。
$48 \overline{)96} \begin{array}{r} 2 \\ \hline 96 \\ \hline 0 \end{array}$	(4) きっちりわり切れて、答は2です。

この計算のし方を、先生がごらんになって、「よく考えましたね」とほめてくださいました。

これで、方眼紙1人あたりの代は2円になることがわかりました。

つぎに、画用紙1人あたりの代の計算も、みんなでくふうして、つぎのようにしました。

$48 \overline{)246} \begin{array}{r} 5 \\ \hline \end{array}$	(1) 2けたの数でわるのですから、わられる数を上から2けたとって考えます。24の中に、48はありません。
$48 \overline{)246} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 0 \end{array}$	(2) そこで、246の中に48がいくつあるかを考えます。24の中に4が六つあるから、6としてみます。
$48 \overline{)246} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 40 \end{array}$	(3) 48×6は246より大きくなるから、6を1だけ小さくし、5として考えます。
$48 \overline{)246} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 240 \end{array}$	(4) 48×5は240で、246より小さいから、246の下に240と書いて、ひき算をします。
$48 \overline{)246} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 240 \\ \hline 6 \end{array}$	(5) 答は、5. あまり6です。

これで、画用紙1人あたりの代は、およそ5円になることがわかりました。

つぎの計算をしましょう。そして、答をたしかめましょう。

$21 \overline{)84}$	$38 \overline{)76}$	$43 \overline{)94}$	$30 \overline{)73}$
$42 \overline{)126}$	$78 \overline{)390}$	$34 \overline{)139}$	$73 \overline{)600}$
$24 \overline{)144}$	$69 \overline{)483}$	$38 \overline{)167}$	$47 \overline{)292}$
$28 \overline{)168}$	$39 \overline{)273}$	$48 \overline{)368}$	$29 \overline{)165}$
$15 \overline{)135}$	$49 \overline{)441}$	$23 \overline{)220}$	$16 \overline{)142}$

半紙代1人あたりの計算を、先生におききしながら、つぎのようにしました。

$\begin{array}{r} 1 \\ 48 \overline{)720} \end{array}$	<p>(1) わる数が2けたですから、わられる数も上の方から2けたとって、72の中に48がいくつあるかを考えます。</p> <p>72の中に48は一つあります。そこで、2の上に</p>
$\begin{array}{r} 1 \\ 48 \overline{)720} \\ 48 \end{array}$	

$\begin{array}{r} 1 \\ 48 \overline{)720} \\ 48 \\ \hline 24 \end{array}$	<p>1と書きます。</p> <p>(2) 48×1 の48を72の下に書きます。</p> <p>(3) 72から48をひいて、のこりの24をその下に書きます。</p> <p>(4) つぎに、0をおろして、240とします。</p> <p>(5) 240の中に48はいくつあるを考えます。五つあるから、0の上で1のつぎのところに5と書きます。</p> <p>(6) 48×5 の240を240の下に書きます。</p> <p>(7) 240から240をひいて、0をその下に書きます。きっちりわり切れて、答は、15です。</p>
$\begin{array}{r} 1 \\ 48 \overline{)720} \\ 48 \\ \hline 240 \end{array}$	
$\begin{array}{r} 15 \\ 48 \overline{)720} \\ 48 \\ \hline 240 \end{array}$	
$\begin{array}{r} 15 \\ 48 \overline{)720} \\ 48 \\ \hline 240 \\ 240 \\ \hline 0 \end{array}$	

これで、半紙代1人あたりは、15円になることがわかりました。

答を書く場所に注意して、つぎのわり算をなさい。答をたしかめましょう。

$$\begin{array}{l} 25)850 \\ 32)2368 \\ 24)1130 \\ 41)8856 \\ 76)988 \\ 54)4374 \\ 47)1336 \\ 56)7784 \\ 83)999 \\ 70)4060 \\ 52)3531 \\ 70)9030 \\ 16)840 \\ 39)3822 \\ 18)1719 \\ 67)7700 \end{array}$$

このように、わられる数を2けたとってみておれないときには、もう1けたふやして3けたとって考えるようにします。

学級文庫代1人あたりの計算と、工作費1人あたりの計算とは、先生が黒板に書いて説明してくださいました。

つぎは、先生が黒板に書かれた計算のしかたです。

$\begin{array}{r} 30 \\ 48 \overline{)1440} \\ \underline{144} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2050 \\ 48 \overline{)98400} \\ \underline{96} \\ 240 \\ \underline{240} \\ 0 \end{array}$
学級文庫代	工 作 費
1人あたり 30円	1人あたり 20円50銭

この計算のしかたを考えてみましょう。

つぎのわり算をなさい。答をたしかめましょう。

$$\begin{array}{l} 25)763 \\ 23)1395 \\ 32)9664 \\ 15)8400 \\ 37)25641 \\ 27)63504 \\ 30)621 \\ 47)3295 \\ 84)9072 \\ 39)8995 \\ 56)43512 \\ 49)29400 \\ 48)960 \\ 53)1060 \\ 65)6955 \\ 27)5400 \\ 80)38080 \\ 32)96192 \\ 16)800 \\ 78)3900 \\ 70)7337 \\ 86)8631 \\ 29)21850 \\ 85)39985 \end{array}$$

正男君たちは、おわりに、全体の費用の1人あたりを計算しました。

私たちも、計算してみましょう。

用紙1まいの代

ふみ子さんが、「半紙や画用紙や方眼紙の代が、1まいいくらくらにつくか計算してみましょう。」とい出したので、みんなはその計算をしました。

つぎは、進君とふみ子さんのした、半紙1まいの代を出す計算です。

進君の計算	ふみ子さんの計算
$\begin{array}{r} 36 \\ 2000 \overline{)72000} \\ \underline{6000} \\ 12000 \\ \underline{12000} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 36 \\ 2000 \overline{)72000} \\ \underline{1} \end{array}$
<u>36 銭</u>	<u>36 銭</u>

どちらの計算のしかたが便利でしょう。

わられる数とわる数の両方を同じ数でわってから、わり算をしても、答にはかわりありません。

わられる数とわる数のおわりに0のついているときには、同じ数だけ0をけしてわり算をするのが便利です。

ふみ子さんのような計算のしかたで、画用紙1まいの代を計算してみましょう。

つぎのわり算をなさい。答をたしかめましょう。

$$\begin{array}{llll} 50 \overline{)6050} & 30 \overline{)8400} & 300 \overline{)68100} & 400 \overline{)60000} \\ 70 \overline{)4340} & 50 \overline{)6250} & 700 \overline{)43400} & 400 \overline{)91000} \end{array}$$

ま と め

この単元では、つぎのことを学習しました。

1. 1人あたりの費用を計算すること。
2. 2けたの数でわるわり算のしかた。
3. わられる数とわる数のおわりに0のついているときの便利なわり算のしかた。

練習

(1) つぎのわり算をなさい。答をたしかめましよう。

4) 2848	5) 4056	6) 1860	7) 5607
2) 9046	7) 9100	3) 6453	5) 5085
3) 6038	4) 4407	2) 4812	5) 5054
5) 2085	7) 5642	8) 9664	4) 6436
4) 4336	8) 8904	3) 4592	7) 7849
9) 3267	5) 7690	2) 5493	3) 5942
7) 8549	8) 8927	5) 2799	2) 5793

(2) つぎのわり算をなさい。答をたしかめましよう。

42) 126	53) 159	72) 288	84) 168
82) 410	94) 376	78) 390	80) 720
65) 398	73) 600	96) 888	20) 175
57) 456	69) 483	47) 292	59) 379
28) 168	39) 273	48) 368	29) 165
15) 135	49) 441	17) 136	25) 200
18) 126	19) 114	23) 220	16) 142

(3) つぎのわり算をなさい。答をたしかめましよう。

25) 850	76) 988	16) 840	83) 999
43) 1806	39) 3822	54) 3531	47) 1336
34) 680	16) 800	25) 763	59) 618
61) 3660	78) 3900	43) 1293	98) 4994
35) 9345	56) 7784	67) 7700	49) 6336
46) 9522	39) 8995	24) 5002	86) 8631
82) 30422	27) 63504	64) 86550	
49) 29400	32) 96192	85) 39985	

(4) つぎのわり算をなさい。答をたしかめましよう。

40) 3800	20) 1020	60) 4020	30) 1590
70) 3220	50) 2900	80) 2480	90) 2430
300) 18300	500) 18500	400) 22400	
600) 252000	900) 369000	700) 623000	
530) 38160	850) 7225	780) 93600	
950) 66500	750) 48000	180) 86400	
1200) 34800	2800) 42000	3500) 80500	
1600) 448000	7200) 936000	4600) 115000	

(5) ② にいさんが、320 ページあるお話の本を、5日間に読んでしまうとっています。1日に何ページずつ読むことになりますか。

⑥ この本を、1日に40 ページずつ読むと、何日かかるでしょう。

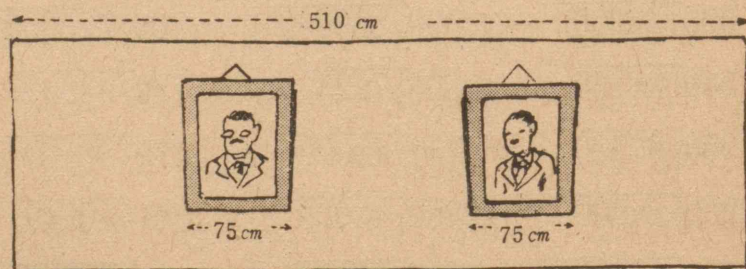
(6) 私は、お話の本を56 ページ読みました。もう16 ページ読むと、ちょうどこの本の半分になります。

これは何ページの本か、あててごらんさい。

(7) ふみ子さんは、お話の本を3日かかって読みました。はじめの日に52 ページ、つぎの日に58 ページ、おわりの日に34 ページ読みました。

1日に平均何ページ読んだことになるでしょう。

(8) がくとがくの間も、両側も同じようにあけるには、間をいくらにすればよいでしょう。



(9) 正男君たちの学級は48人です。こんどドッチボールを買うことになりました。ボールの代は1680円です。1人分はいくらになりますか。

2400円のものを買うには、どうでしょう。

(10) 学級48人のものが、古新聞を集めました。重さをはかったら、ちょうど12kgありました。1人平均いくら集めたことになりますか。

(11) 学校給食用の粉ミルク1たるには、粉ミルクが、97.5kgぐらいいっているそうです。



1人分を25gとすれば、何人分あることになりますか。

(12) 長さ11mのたんもので、兄弟2人の着物をつくります。兄の分は、弟の分よりも160cmよけいにいります。このたんものをいくらといくらに切ればよいでしょう。

(13) 1反11mのたんものがあります。これを1反で買うと1760円ですが、切れで買うと、1mが180円です。切れで買う方が1反で買うより、1mにつきいくら高くなりますか。



テスト (6)



(1) つぎのわり算をなさい。

$2\overline{)8604}$	$8\overline{)3720}$	$5\overline{)7409}$	$6\overline{)4136}$
$86\overline{)516}$	$27\overline{)243}$	$85\overline{)354}$	$67\overline{)567}$
$64\overline{)832}$	$39\overline{)2028}$	$43\overline{)965}$	$89\overline{)3883}$
$14\overline{)8778}$	$36\overline{)8873}$	$25\overline{)7750}$	$63\overline{)6741}$
$40\overline{)8680}$	$700\overline{)43400}$	$430\overline{)18060}$	$760\overline{)98800}$

(2) 花子さんは、きょ年1か年に貯金を420円しました。

1か月平均いくらの貯金をしましたか。

(3) 385頁あるお話の本を毎晩50ページずつ読むと、いく晩で読みおわりますか。

おわりの晩は、何ページ読むことになりますか。

(4) 兄と弟の貯金をあわせると840円で、兄の貯金は、弟の貯金のちょうど5倍です。

弟の貯金は、いくらですか。



これまでの練習



(1) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。答を、筆算でたしかめましょう。

<u>37</u>	<u>19</u>	<u>8.7</u>	<u>.79</u>	<u>.69</u>
23	41	5.2	.45	.97
42	33	2.4	.96	.86
18	27	4.4	.28	.32
34	31	9.3	.59	.64
<u>56</u>	<u>49</u>	<u>6.5</u>	<u>.94</u>	<u>.73</u>

<u>265</u>	<u>327</u>	<u>91.8</u>	<u>6.84</u>	<u>5.69</u>
315	243	84.5	7.68	6.87
426	106	45.3	9.75	4.96
<u>734</u>	<u>324</u>	<u>79.9</u>	<u>5.96</u>	<u>7.88</u>

<u>430</u>	<u>25</u>	<u>37.1</u>	<u>.94</u>	<u>8.67</u>
58	281	85.8	.47	9.86
302	672	7.9	5.38	.98
14	12	26.7	1.95	6.15
<u>196</u>	<u>16</u>	<u>2.6</u>	<u>3.89</u>	<u>.89</u>

(2) つぎのひき算をなさい。答を、しゅ算のよせ算でたしかめましょう。

<u>782</u>	<u>8000</u>	<u>7.35</u>	<u>56.02</u>	<u>79</u>
496	7359	3.38	28.7	36.34

(3) つぎのかけ算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

$\begin{array}{r} 234 \\ \underline{3} \end{array}$	$\begin{array}{r} 604 \\ \underline{8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 570 \\ \underline{9} \end{array}$	$\begin{array}{r} 3216 \\ \underline{4} \end{array}$	$\begin{array}{r} 2187 \\ \underline{7} \end{array}$
$\begin{array}{r} 5 \\ \underline{175} \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \\ \underline{349} \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ \underline{336} \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 \\ \underline{1543} \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \\ \underline{1408} \end{array}$
$\begin{array}{r} 18 \\ \underline{36} \end{array}$	$\begin{array}{r} 57 \\ \underline{43} \end{array}$	$\begin{array}{r} 38 \\ \underline{95} \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ \underline{48} \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ \underline{90} \end{array}$
$\begin{array}{r} 304 \\ \underline{35} \end{array}$	$\begin{array}{r} 127 \\ \underline{59} \end{array}$	$\begin{array}{r} 280 \\ \underline{28} \end{array}$	$\begin{array}{r} 375 \\ \underline{30} \end{array}$	$\begin{array}{r} 460 \\ \underline{70} \end{array}$

(4) つぎのわり算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

$2\overline{)2684}$	$3\overline{)9036}$	$6\overline{)4266}$	$3\overline{)9645}$
$4\overline{)8402}$	$7\overline{)5922}$	$8\overline{)9232}$	$9\overline{)9376}$
$29\overline{)232}$	$46\overline{)368}$	$59\overline{)360}$	$15\overline{)145}$
$36\overline{)702}$	$78\overline{)4680}$	$46\overline{)9798}$	$15\overline{)8445}$
$35\overline{)840}$	$83\overline{)4731}$	$92\overline{)6006}$	$19\overline{)7989}$

(5) 道ばたに、やなぎが $15m$ おきに 10 本植えてあります。

はしからはしまでは、何 m あるでしょう。



(6) 長さ $180m$ ある土手に、木と木の間に $15m$ になるように、さくらを植えたいと思います。
さくらの木が何本いるでしょう。

(7) 学校のうらの池のまわりを 240 歩であるきました。1歩のはばが $60cm$ とすれば、池のまわりは何 m ありますか。

この池のまわりに $2m$ ごとにくいをうつには、くいが何本いらいますか。

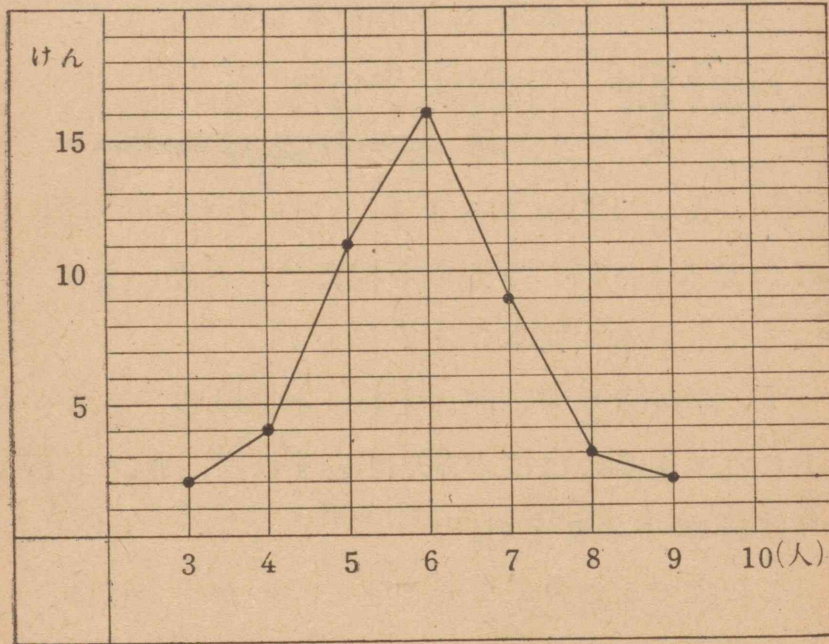
(8) 正方形のしばふがあつて、そのまわりをはかったら、 $100m$ ありました。

このしばふの一辺の長さは、どれだけでしょう。

(9) 長さ $36cm$ の半紙を 20 まいつなぐと、どれだけの長さのものができますか。つぎ目ののりしろは、 $1cm$ とします。

40 まいつなぐと、どれだけの長さになりますか。

(10) つぎの図は、正男君の学級の家族の人数をしらべて書いたものです。



① 家族が何人いる家が、いちばん多いでしょう。それは、何けんですか。

② 一家族の平均人数は、いくらでしょう。

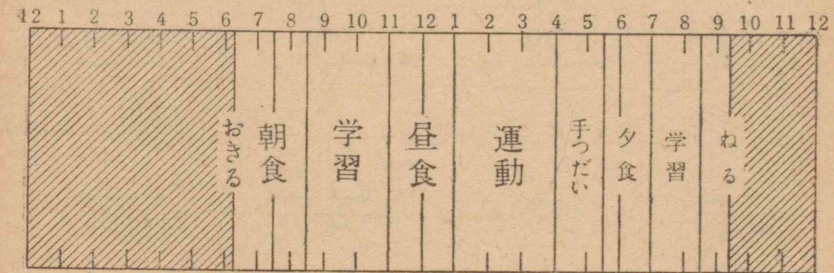
(11) ① ふみ子さんの家は、5人家族です。1人が1日に米を平均4dlたべるとすると、10日間には、どれだけの米がいりますか。

② 1か月には、どれだけの米がいりますか。

(12) 正男君の学校の夏休みは、七月二十六日から八月三十一日までです。何日間ですか。

私たちの学校とくらべてみましょう。

(13) 正男君は、夏休み中の毎日の生活時間わりを、つぎのように作りました。



① おきている時間は、どれくらいになりますか。ねている時間は、どれくらいになりますか。

② 学習する時間は、どれくらいになりますか。運動する時間は、どれくらいになりますか。

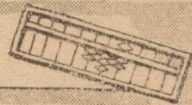
③ 私たちも、夏休み中の毎日の生活時間わりを作りましょう。

(14) 正男君は、七月二十八日から2週間おばさんの家に出かけるよていです。おばさんの家に何日までいることになりますか。

夏休み中の生活けいかくを立てましょう。

237
788

しあげテスト(3)



(1) つぎのかけ算をなさい。

$\begin{array}{r} 5032 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 2634 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 \\ \times 3025 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8 \\ \times 7630 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 324 \\ \times 34 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 878 \\ \times 79 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ \times 308 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 490 \\ \times 680 \\ \hline \end{array}$

(2) つぎのわり算をなさい。

$2 \overline{)168}$	$3 \overline{)608}$	$5 \overline{)2575}$	$4 \overline{)8347}$
$37 \overline{)222}$	$82 \overline{)750}$	$56 \overline{)2072}$	$19 \overline{)7989}$

(3) 橋をわたりながら、長さ 85cm あるかさではかったら、56回ありました。

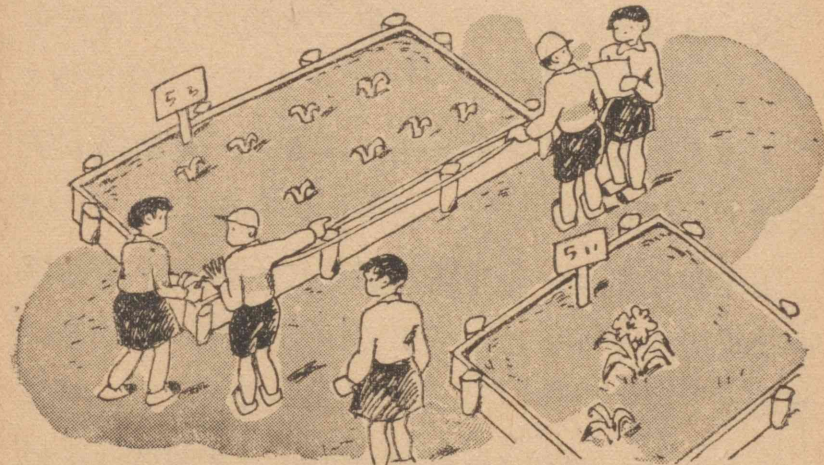
この橋の長さは、およそ何 m ですか。

(4) 卵が 192 あります。

この卵を、1箱 24 ずつつめると、いく箱できますか。

また、六つの箱に同じ数ずついれるには、1箱にいくついれればよいでしょう。

7. 学校の広さ



みなさんは、自分の学校の校舎や運動場や農園などの広さを知っていますか。

また、その広さを計算するしかたを知っていますか。

この单元では、自分の学校のいろいろなところの広さを研究しながら、広さを計算するしかたについて学習しましょう。

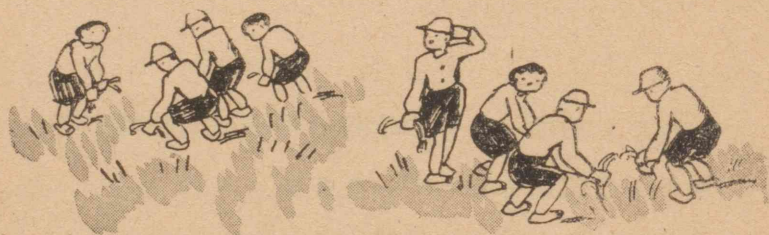
運動場の草取り

長い夏休みがおわって、第二学期がはじまりました。

正男君たちが、学校に来てみると、運動場も学校園も、雑草でいっぱいになっていました。

正男君たちは、先生と相談して、教室や運動場や学校園をきれいにしてから、学習をすることになりました。

きょうは、学級48人のものが、2班に分かれて、運動場の草取りをしました。



草取りがすんで、その広さをくらべあっています。

進「草取りをした広さは、両方同じくらいで、見ただけでは、どちらが広いかわからないね。」

茂「だいたい長方形と正方形だから、そのたて横の長さをはかってくらべたらどうだろう。」

かず子「たて・横の長さをはかり、まわりの長さを計算して、くらべたらよいと思います。」

正男「まわりの長さでは、広さの大小はわからないだろう。1mを1cmにちぢめた図を、方眼紙に書いてくらべることにしようよ。」

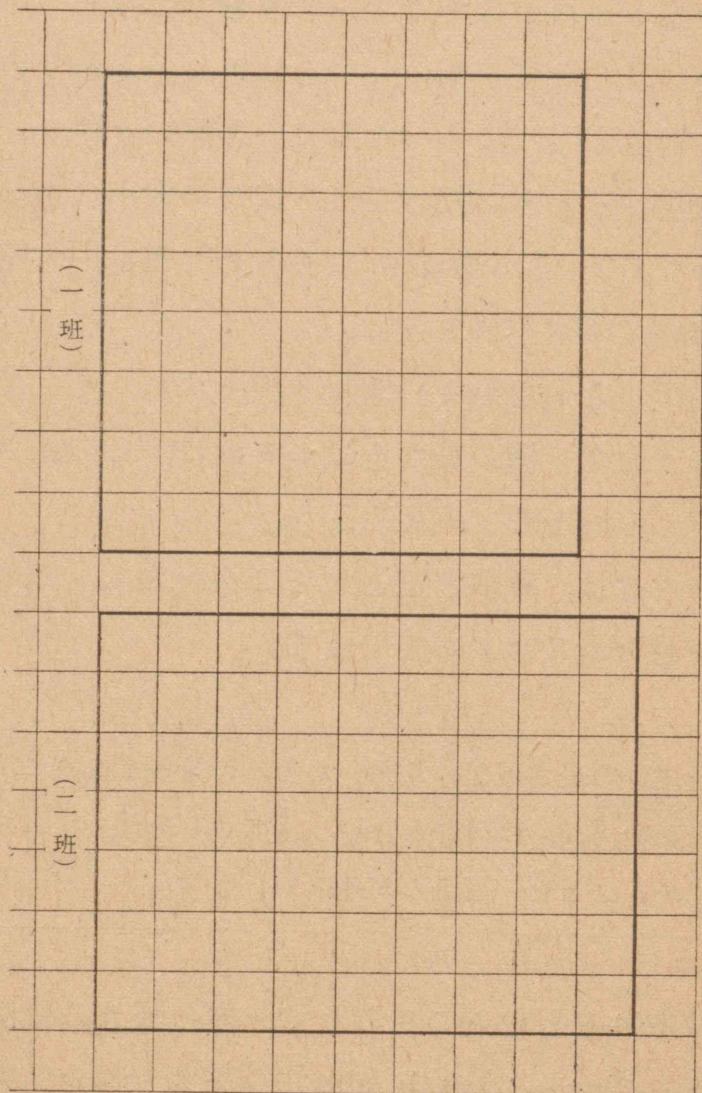
先生「なかなかよい意見が出ますね。それでは、まず、たて・横の長さをはかる前に、その長さのあてくらべをしてみましょう。」

みんなは、草取りをしたところのたて・横の長さを目分量ではかっています。

物の長さがどのくらいかを、目分量で知ること、長さの目測といい、ものさしを使ってはかることを、長さの実測といいます。

草取りをしたところのたて・横の長さの目測実測をしてから、1mを1cmにちぢめた図を、方眼紙に書きました。

つぎの図は、正男君の書いたものです。



みんなが、方眼紙に、草取りをしたところの広さをちぢめた図に書いていると、先生は、つぎのように説明されました。

そのようにちぢめた図をしゆく図、広さのことを面積といいます。

そのしゆく図の1ますのように、一辺が1cmの正方形の面積を「1平方センチメートル」といって、面積の単位とします。1平方センチメートルは、「 1cm^2 」とも書きます。

室や庭などの面積をはかるには、一辺が1mの正方形の面積を単位とします。これを「1平方メートル」といい、「 1m^2 」とも書きます。

先生から上のことを教えてもらったので、しゆく図の面積は、一班の方が 64cm^2 二班の方が 63cm^2 で、一班の方が、二班の方より 1cm^2 広いことがわかりました。また草取りをした実さいの面積も、一班が 64m^2 、二班が 63m^2 で、 1m^2 だけ広いことがわかりました。

このとき、しゆく図を見つめて、じっと考えて

いた進君が、「長方形・正方形は、たて・横の長さの数をかけあわせれば、 $1m^2$ や $1cm^2$ の数ができるから、一つ一つしゆく図を書かなくても、面積が計算できるよ。」といい出しました。

進君のいったようにしてみると、面積が簡単にわかりました。

長方形・正方形の面積は、たて・横の長さの数をかけあわせたものに、平方メートルや平方センチメートルの名前をつけてあらわします。

長方形の面積 = (たて) × (横)

正方形の面積 = (一辺) × (一辺)

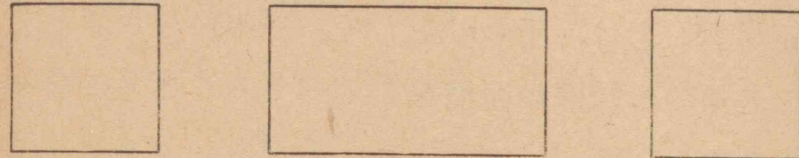
学校の面積

長方形・正方形の面積の出し方を知った正男君たちは、うれしくなって、学校のいろいろなところの面積をしらべました。

㉔ 教室は、たてがおよそ $9m$ で、横がおよそ $7m$ です。

この教室の面積は、どれだけでしょう。

㉕ 教室の前には、つぎのような花だんがあります。



これは、 $1m$ を $1cm$ にちぢめて書いた図です。

この花だんの実さいの面積は、どれだけでですか。

㉖ 学校の講堂は、たてがおよそ $35m$ 横がおよそ $20m$ です。

この講堂の面積は、どれだけでしょう。

㉗ 学校のしき地は、たてが $150m$ 、横が 120 の長方形です。

この学校のしき地は、どれだけでですか。建物のたっている一区切りの土地をしき地といいます。

正男君たちは、校舎の面積も、運動場の面積もしらべてみました。

私たちも、しらべてみましょう。

学級園の面積

花だんや校舎や運動場の面積がわかったので、正男君たちは、手わけをして、一年から六年までの各組の学級園の面積をしらべてみるようになりました。

学級園の形は、どれも長方形で、各学年一学級分のたて・横の長さは、つぎのようでした。

	一年	二年	三年	四年	五年	六年
たて (m)	20	20	20	20	20	20
横 (m)	5	5	10	10	15	15

正男君たちは、めいめいの実測した、たて・横の長さを使って、面積を計算しています。

私たちも、上の表で、面積を計算しましょう。

正男君たちが、学級園の面積を計算していると、先生は、つぎのことを教えてくださいました。

$100m^2$ を「1アール」といって、田や畑などの面積の単位とします。

1アールは、「 $1a$ 」とも書きます。

$$1a = 100m^2$$

正男君たちは、

② 各組の学級園の面積は、何アールか。

③ 学級園の面積は、みんなで何アールかを考えています。正男君の学校は、一年から六年まで、各学年とも二学級ずつあります。

私たちも、上のことを考えてみましょう。

また、運動場に1アールの広さを書いたり、自分の学級園の面積もしらべたりしましょう。

ま と め

この単元では、つぎのことを学習しました。

- (1) 長さの目測と実測。
- (2) 広さを、面積ということ。
- (3) 面積の単位「1平方センチメートル」($1cm^2$)と「1平方メートル」($1m^2$)。
- (4) 長方形と正方形の面積を計算すること。
- (5) $100m^2$ を「1アール」($1a$)といっ、田や畑の面積の単位とすること。

練 習

(1) ② 目分量で、ノートに 10cm の直線をひきなさい。つぎに、ものさしでその長さをはかりなさい。まちがいなく書けますか。

① 目分量で、黒板に 1m の直線をひきなさい。つぎに、ものさしで、その長さをはかりなさい。どれだけちがいましたか。

(2) つぎのような表を作って、表の左の方に書いてあるものを、はじめに目測し、あとで実測して、目測と実測とのちがいをしらべなさい。

	目 測	実 測	ちが い
机 の た て			
机 の 横			
机 の 高 さ			
窓 の た て			
窓 の 横			
黒板のたて			
黒板の横			
天じょうの高さ			

(3) つぎの長さを、かっこの中の単位であらわしなさい。

4km (m)	6m (cm)	8cm (mm)
3000m (km)	500cm (m)	70mm (cm)
$.8\text{km}$ (m)	$.9\text{m}$ (cm)	$.2\text{cm}$ (mm)
5.3km (m)	4.1m (cm)	6.5cm (mm)
600m (km)	80cm (m)	9mm (cm)
8500m (km)	240cm (m)	145mm (cm)

(4) 長方形や正方形などの辺と辺とのまじわった点を、頂点といいます。

長方形と正方形について、辺の数と長さ、角の数と大きさ、頂点の数などをくらべなさい。

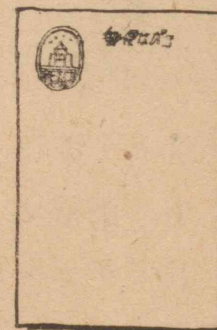
(5) ② 郵便はがきのたては、どれだけですか。横は、どうですか。

① まわりの長さは、どれだけでしょう。

③ 面積は、どれだけですか。

(6) 一辺が 12cm の色紙があります。

② まわりの長さは、どれだけですか。

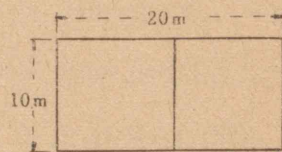


⑥ 面積は、どれだけでしょう。

(7) ② あなたの教室のたての長さは、どれだけでですか。横の長さは、どれだけでですか。

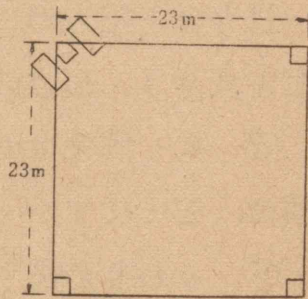
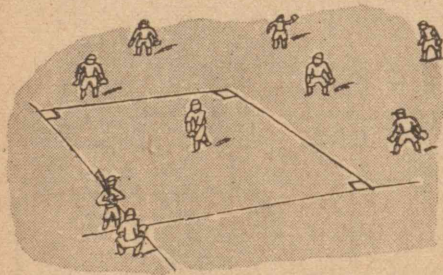
⑥ まわりの長さは、どれだけでしょう。

③ 面積は、どれだけでですか。



(8) 右は、私たちのフットボールコート図です。この面積は、どれだけでですか。

(9) つぎは、少年野球のダイヤモンドの図です。

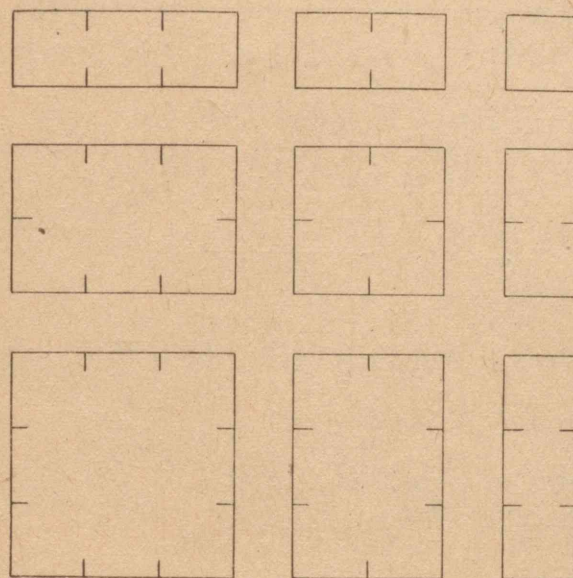


② 1まわりすると、どれだけになりますか。

⑥ 面積は、どれだけでしょう。

(10) テニスコートの面積は、どのくらいあると思いますか。たて・横の長さをしらべて、面積を計算しなさい。

(11) ②方眼紙に、つぎのような図を書きなさい。



⑥ 右の方に、横が4cmの長方形を、下の方に、たてが4cmのものをつけたしなさい。

③ それぞれの長方形・正方形の面積をもとめなさい。どんなことがわかりますか。

(12) ② まわりの長さが20cmある。いろいろな長方形を書いて、その面積をもとめなさい。

⑥ 面積のいちばん大きいのは、どれですか。

③ たて・横のちがいが小さくなるにつれて、面積はどうなりますか。



テスト (7)



- (1) □の中に、あてはまることばをいれなさい。
- ② 一辺 $1m$ の正方形の面積を、 とい、 とも書きます。
- ③ $100m^2$ を、 ともいい、 と書きます。

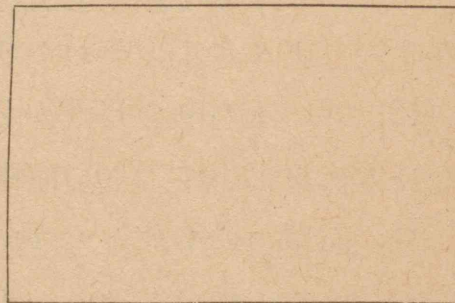
(2) ふみ子さんの教室は、長方形で、たてが $9m$ 、横が $7m$ です。

- ② まわりの長さは、どれだけですか。
- ③ 面積は、どれだけですか。

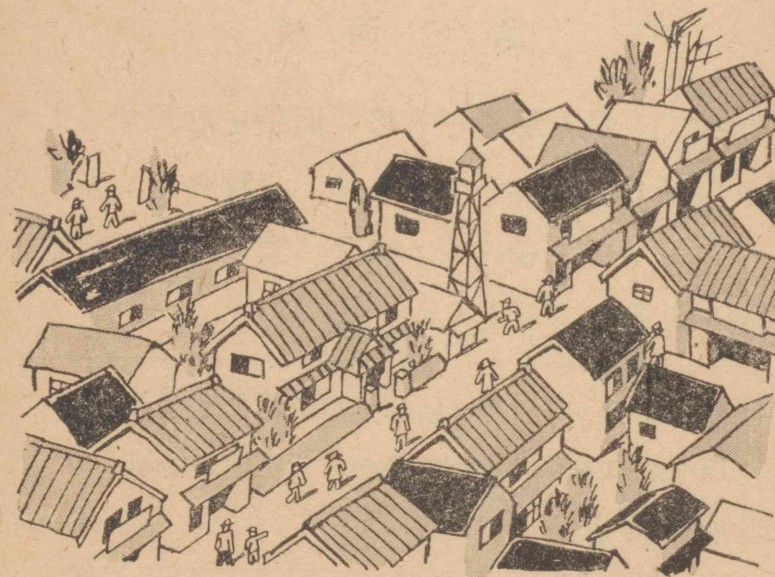
(3) ふみ子さんの学校の理科室は、一辺がおおよそ $8m$ の正方形です。

- ② この理科室のまわりは、どれだけですか。
- ③ 面積は、どれだけですか。

(4) ② 右の長方形のまわりの長さは何cmですか。



- ③ 面積は、どれだけですか。



みなさんは、自分の町や村の面積が、どのくらいであるかを知っていますか。また、その田や畑の面積を知っていますか。

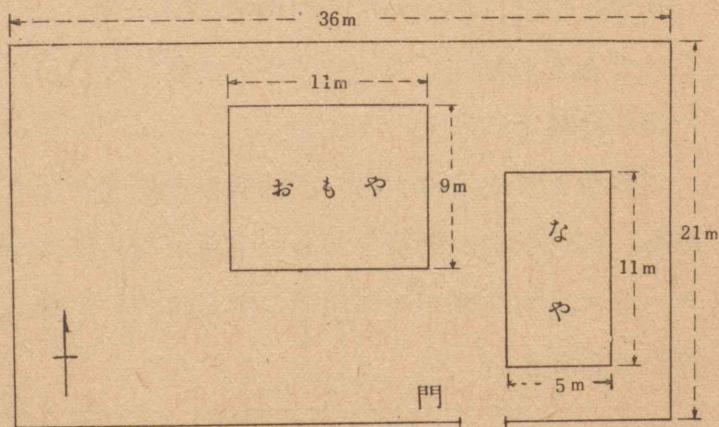
この单元では、町や村の面積などを研究しながら、広い土地の面積をあらわす単位平方キロメートル、ヘクタールや面積の計算について学習しましょう。

家の面積

学校で、長方形や正方形の面積を計算するしかたを学習した、ふみ子さんは、日曜日に、友だちに手つだってもらって、自分の家の^{たくち}宅地や^{こうち}耕地の面積をしらべてみました。

家のたっている一区切りの土地を宅地といい、田や畑のように耕作に使われる土地を耕地といいます。

つぎの図と表は、ふみ子さんたちが実測して書いたものです。



	場所	たて(m)	横(m)
田	本田	60	120
	新田	50	80
畑	東畑	70	80
	西畑	80	60

ふみ子さんは、上の図と表から、自分の家の宅地と耕地の面積を計算して、算数の時間に発表しました。

私たちも、ふみ子さんの家の宅地と耕地の面積を計算してみましょう。

○ ふみ子さんの発表

① 宅地

$$\text{おもやの面積} \quad 9 \times 11 = 99 \quad \underline{99m^2}$$

$$\text{なやの面積} \quad 11 \times 5 = 55 \quad \underline{55m^2}$$

$$\text{宅地の面積} \quad 21 \times 36 = 756 \quad \underline{756m^2}$$

② 耕地

田の面積

$$\text{本田} \quad 60 \times 120 = 7200 \quad \underline{72a}$$

$$\text{新田} \quad 50 \times 80 = 4000 \quad \underline{40a}$$

$$72 + 40 = 112 \quad \underline{112a}$$

畑の面積

東畑	$70 \times 80 = 5600$	<u>56a</u>
西畑	$80 \times 60 = 4800$	<u>48a</u>
	$56 + 48 = 104$	<u>104a</u>

ふみ子さんの発表をお聞きになっていた先生は、つぎのことを教えてくださいました。

100アールを、「1ヘクタール」といい、1ヘクタールは、「1ha」とも書きます。
 $1ha = 100a$

ふみ子さんの家の田の面積は、何ヘクタールですか。

畑の面積は、何haですか。

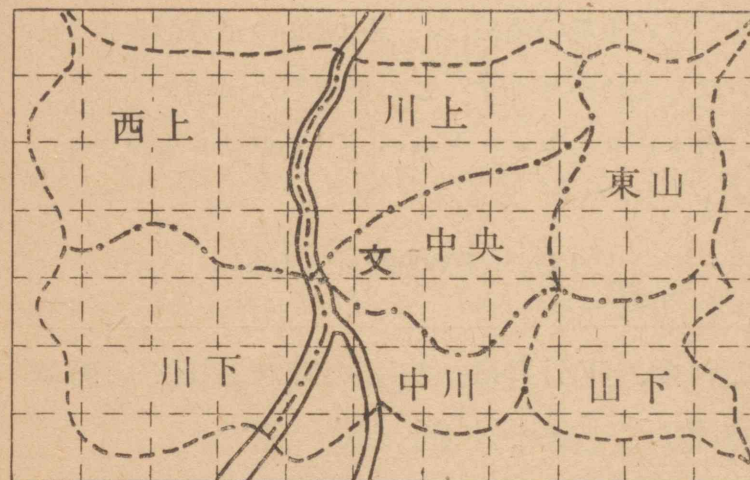
私たちも、自分の家の宅地や耕地をしらべてみましょう。

町の面積

正男君は、自分の町の面積がどのくらいあるかをしらべてみようと思いました。

そこで、先生から郷土地図きょうどをおかりして、町の形や、はば、長さなどをしらべました。

この地図の2cmは、1kmにあたります。



その結果、つぎのようなことがわかりました。

町の形	だいたい長方形
”のはば	およそ 3km
”の長さ	およそ 5km

これから、町の面積を計算しようとしたが、このような広い土地の面積をあらわすには、どんな単位を使ったらよいかわからないので、こまりました。

先生におたずねすると、つぎのように教えてください

ださいました。

広い土地の面積は、一辺 1km の正方形をもとにしてはかります。この正方形の面積を「一平方キロメートル」といい、「 1km^2 」とも書きます。

$$1\text{km}^2 = 1000000\text{m}^2 = 100\text{ha}$$

これで、正男君は、自分の町のおよその面積を計算することができました。

私たちも、正男君の町の花面積を計算してみましよう。また、自分の町や村の形がだいたい長方形か正方形であったら、そのたて・横の長さをしらべて、面積を計算しましよう。

先生は、正男君が、町の花面積をおよそ 15km^2 と計算したのをごらんになって、たいへんほめられました。そして、「町の花地や、田や、畑や、山林などの面積もしらべてごらんなさい。」といわれて、町の花地、田、畑、その他の割合を教えてくださいました。

宅地 町の花面積の五分の一

田 町の花面積の五分の二
畑 " 十分の三
その他 " 十分の一

正男君は、先生に教えてもらった、町の花地、田・畑などの割合を使って、町の花地と田の花面積を計算してみました。

② 花地の面積 $15 \div 5 = 3$ $300,000\text{m}^2$

① 田の花面積 $300 \times 2 = 600$ 600ha

私たちも、正男君の町の花畑やその他の面積を計算してみましよう。

ま と め

この単元では、つぎのことを学習しました。

- (1) 地図を実測して、図や表に書くこと。
- (2) 図について、面積を計算すること。
- (3) 面積の単位ヘクタールと平方キロメートル。
- (4) 花地、田、畑などのわりあいを知って、それぞれの面積を計算すること。

練 習

(1) ㊸ 運動場で、 $100m$ あると思われるところまで歩きなさい。つぎに、まき尺で、その長さをはかりなさい。どれだけちがいましたか。

㊹ 運動場で、 $100m$ あると思われるところまで歩きなさい。つぎに、まき尺で、その長さをはかりなさい。どれだけちがいましたか。

(2) ㊸ あなたの学校の校舎のはばは、どれくらいあると思いますか。その長さを実測しなさい。どれだけちがいましたか。

㊹ 校舎の長さは、どれくらいあると思いますか。その長さを実測しなさい。どれだけちがいましたか。

(3) あなたの学校の運動場のたて・横の長さをはじめに目測し、あとで実測して、そのちがいをしらべなさい。

(4) あなたの学校から役場までは、どれくらいあると思いますか。実測して、あなたがはじめに考えた長さとかくらべなさい。

(4) つぎの面積を、かっこの中の単位であらわしなさい。

$4a(m^2)$	$6ha(a)$	$15a(m^2)$
$8a(m^2)$	$6ha(a)$	$32ha(a)$
$700m^2(a)$	$300a(ha)$	$2800a(ha)$
$590m^2(a)$	$820a(ha)$	$610m^2(a)$

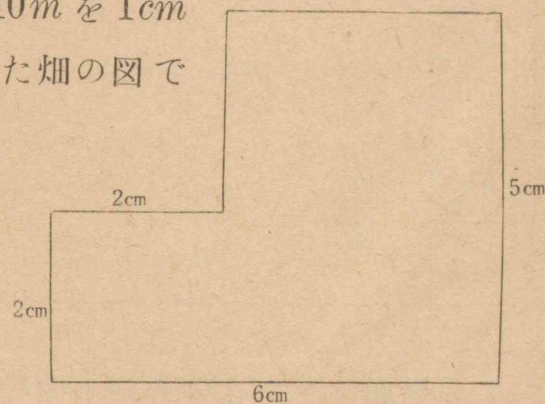
(5) 広君の村の形はだいたい長方形で、はばはおよそ $5km$ 長さはおよそ $6km$ です。

広君の村の面積は、およそ何 km^2 ですか。

(6) つぎは、 $10m$ を $1cm$ にちぢめて書いた畑の図です。

この畑の面積は何 a ですか。

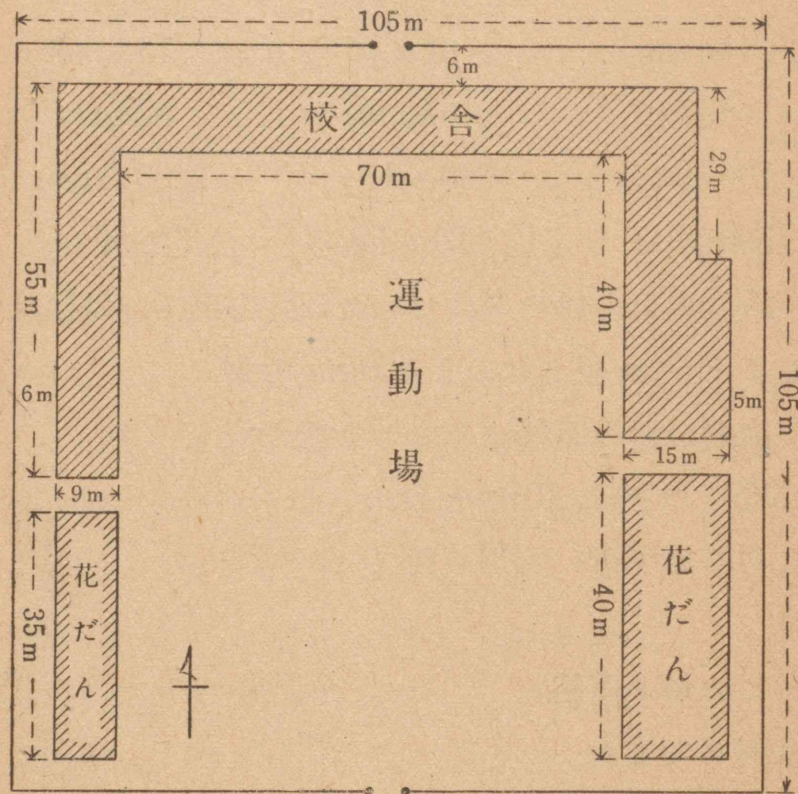
また、何 ha ですか。



(7) 面積が $3a$ の畑があります。その四分の一に、いもが植えてあります。

いもが植えてある場所の面積は、何 m^2 ですか。

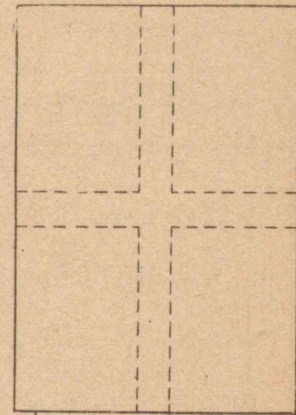
(8) つぎは、茂君たちの学校の図面です。



この図面で、つぎのものの面積をもとめなさい。

- ㉑ 小さな花だん
- ㉒ 大きな花だん
- ㉓ 校舎
- ㉔ 学校のしき地

(9) たて $13m$ 、横 $9m$ の長方形の土地に、はば $1m$ の通り道を図のようにつけて、花だんを作りました。



この花だんの面積は、どれだけですか。それは、 $1a$ よりどれだけせまいでしょう。

(10) 一辺が $18m$ の正方形の畑があります。これと同じ面積の長方形の畑をもう一つ作りたと思います。

たてを $12m$ にするには、横を何 m にしなくてはなりませんか。

(11) たてが $25m$ 、横が $48m$ の長方形の畑があります。この畑の面積は、どれだけですか。

この畑を二つにしきって、一方がもう一方よりも $2a$ 広くなるようにしました。両方の面積は、それぞれどれだけですか。

(12) まわりが $360m$ で、たてが横より $20m$ 長い長方形の畑があります。

この畑の面積は、どれだけですか。



テスト (8)



(1) つぎの の中に、ちょうどあてはまることばをいれなさい。

① 一辺 1km の正方形の面積を、 といい、 とも書きます。

② 1アールは 平方メートルで、1ヘクタールは アールです。

③ 1アールは とも書き、1ヘクタールは とも書きます。

(2) ① 長方形の面積を出すには、どんな計算をしますか。

② 正方形の面積を出すには、どんな計算をしますか。

(3) たて 250m 、横 480m ある長方形の山林があります。

この山林の面積は、何 ha ですか。

(4) 面積が $3.6a$ で、横が 24m の長方形の畑があります。

この畑のたては、何 m ですか。



これまでの練習



(1) つぎのよせ算を、しゅ算でなさい。答を筆算でたしかめましょう。

342	298	52.4	7.52	5.69
218	478	23.7	1.95	6.44
354	756	43.9	6.86	7.71
143	385	69.4	8.93	7.68
<u>943</u>	<u>984</u>	<u>83.9</u>	<u>6.77</u>	<u>9.85</u>

1062	3124	459.5	17.89	59.78
3238	5725	586.4	64.93	62.69
4257	3436	898.9	37.58	13.97
<u>1453</u>	<u>7992</u>	<u>791.3</u>	<u>46.95</u>	<u>68.78</u>

463	4038	4.8	56.87	3.56
2142	274	478.9	8.96	.97
95	64	59.6	67.75	17.86
324	2359	272.8	.16	3.68
<u>4983</u>	<u>895</u>	<u>96.4</u>	<u>8.79</u>	<u>23.98</u>

(2) つぎのひき算をなさい。答を、しゅ算のよせ算でたしかめましょう。

7683	6000	500.	84.22	77.
<u>2097</u>	<u>238</u>	<u>390.7</u>	<u>75.6</u>	<u>49.05</u>

(3) つぎのかけ算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

$$\begin{array}{r} 132 \\ \underline{21} \end{array} \quad \begin{array}{r} 243 \\ \underline{34} \end{array} \quad \begin{array}{r} 123 \\ \underline{52} \end{array} \quad \begin{array}{r} 537 \\ \underline{16} \end{array} \quad \begin{array}{r} 368 \\ \underline{33} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 806 \\ \underline{12} \end{array} \quad \begin{array}{r} 710 \\ \underline{14} \end{array} \quad \begin{array}{r} 490 \\ \underline{20} \end{array} \quad \begin{array}{r} 308 \\ \underline{32} \end{array} \quad \begin{array}{r} 104 \\ \underline{40} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 25 \\ \underline{311} \end{array} \quad \begin{array}{r} 46 \\ \underline{132} \end{array} \quad \begin{array}{r} 52 \\ \underline{160} \end{array} \quad \begin{array}{r} 38 \\ \underline{209} \end{array} \quad \begin{array}{r} 20 \\ \underline{370} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1308 \\ \underline{63} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3295 \\ \underline{72} \end{array} \quad \begin{array}{r} 8067 \\ \underline{96} \end{array} \quad \begin{array}{r} 5279 \\ \underline{80} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3640 \\ \underline{68} \end{array}$$

(4) つぎのわり算をなさい。答を、たしかめま
しょう。

$$24 \overline{)168} \quad 33 \overline{)266} \quad 49 \overline{)343} \quad 36 \overline{)336}$$

$$56 \overline{)784} \quad 26 \overline{)863} \quad 32 \overline{)864} \quad 17 \overline{)769}$$

$$74 \overline{)3182} \quad 56 \overline{)6720} \quad 28 \overline{)8512} \quad 43 \overline{)8557}$$

$$36 \overline{)2566} \quad 24 \overline{)5892} \quad 29 \overline{)1185} \quad 85 \overline{)8600}$$

$$98 \overline{)88984} \quad 35 \overline{)85645} \quad 80 \overline{)30100} \quad 54 \overline{)34028}$$

(5) ① この教科書のたてと横の長さを、ミリ

メートル単位ではかりなさい。

② それを、センチメートル単位であらわしな
さい。

③ たてと横とのちがいは、どれだけですか。

(6) つぎに書いてある長さやかさや重さを、か
この中の単位であらわしなさい。

$$5m (cm) \quad 8l (dl) \quad 4kg (g)$$

$$700cm (m) \quad 30dl (l) \quad 6000g (kg)$$

$$.6km (m) \quad .3l (dl) \quad .3kg (g)$$

$$3.8m (cm) \quad 4.2l (dl) \quad 8.7kg (g)$$

$$8mm (cm) \quad 6dl (l) \quad 700g (kg)$$

$$45mm (cm) \quad 75dl (l) \quad 2500g (kg)$$

(7) 7人で、畑の草取りをします。1人が、全
体のどれだけすることになるでしょう。

2人では、どれだけすることになるでしょう。

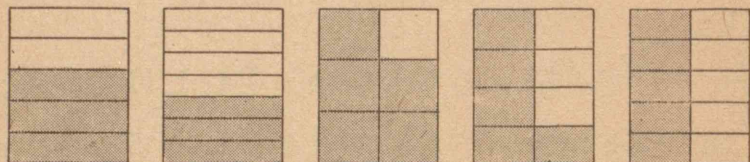
5人では、どれだけすることになるでしょう。

(8) 畑の草取りをするのに、兄は5日、弟は7
日かかります。

兄は、2日間にどれだけするでしょう。

弟は、2日間にどれだけするでしょう。

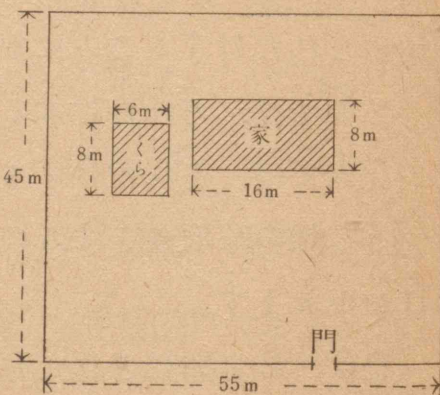
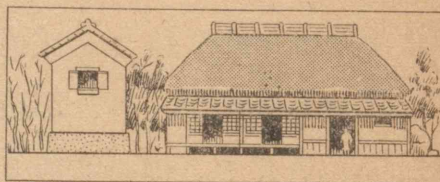
(9) つぎの図で、黒いところは、全体のどれだけですか。白いところは、どれだけですか。



(10) 茂君は、色紙を 25まい、妹は、15まい持っています。茂君が、自分の色紙の $\frac{1}{5}$ を、妹にやると、茂君の色紙は何まいになりますか。

また、妹の色紙は何まいになりますか。

(11) つぎの図の下の図は、上の図の家を上から見おろしたものです。



㉑ 家の建坪は、どれだけですか。

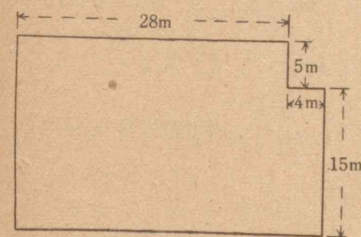
㉒ ぐらの建坪は、どれだけですか。

㉓ この家の宅地の広さは、どれだけですか。

㉔ 家とぐらのところをのぞいたあとの庭の面積は、どれだけですか。

(12) 長さ 60cm のひもがあります。このひもで、正方形をかこむのと、たてが 18cm の長方形をかこむのとでは、面積がどれほどちがいますか。

(13) つぎの図のような地面があります。

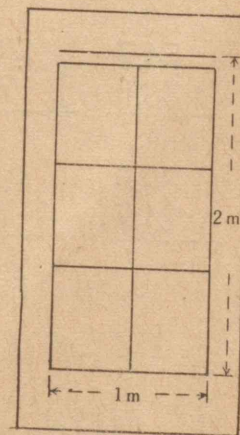


この地面の面積は、何 a ですか。

計算のしかたを、三通り考えましょう。

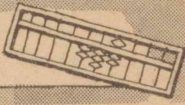
(14) $1m^2$ が 320 円の布で、図のような窓三つに、カーテンを作るとすれば、いくらかかりますか。

金具やてま代は、みんなで 250 円かかるそうです。

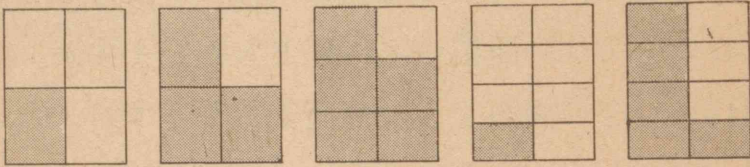


237
+ 48
1

しあげテスト(4)



(1) 黒いところは、全体のどれだけですか。



(2) かっこの中の単位であらわしなさい。

4500 m (km) 230 cm (m) 45 mm (cm)
38 dl (l) 800 g (kg)

(3) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 54.7 \\ + 33.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.5 \\ + 7.5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .76 \\ + .26 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 29.5 \\ + .57 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.67 \\ + 3.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 86.5 \\ - 24.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 43.5 \\ - 7.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.54 \\ - .67 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9.39 \\ - 8.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 12.5 \\ - 4.87 \\ \hline \end{array}$$

- (4) 一辺が 5m の正方形の花だんがあります。
 (a) まわりは、どれだけですか。
 (b) 面積は、どれだけですか。
 (5) たてが 20m, 横が 30m の畑があります。
 この面積は、何 m² ですか。また、何 a ですか。

テストの答

P.15
テスト
(1)

- (1) 857, 927, 763, 802, 1021,
777, 2079, 830, 415, 1000,
317, 203, 228, 236, 44,
361, 581, 187, 56, 69
 (2) 981, 1048, 6909, 3015,
2124, 864, 9120, 7800,
9375, 7416, 132, 132, 81,
206, 140, 211...3, 101...3,
310...2, 107...4, 77...4

(3) (a)

			49
			50
48	51		99

- (b) ① 女が 3 人多い
 (4) (a) 二月 33 人 (b) 四月 8 人

P.34
テスト
(2)

- (1) 2.3 m, .7 m, 4.08 m, .06 m,
.9 cm, 3.5 cm, 2.5 km,
.82 km, 4.06 km, .68 kg,
7.02 kg, .09 kg
 (2) 92.1, 19.84, 290.5, 97.5
24.5, 1.59, 103.2, 10.91.
 (3) 154.3 cm
 (4) 29 kg

P.40
しあげ
(1)

- (1) 8 時 22 分, 3 時 48 分
 (2) 100 cm, 1000 m, 10 mm,
10 dl, 1000 g
 (3) 941, 638, 910, 832, 1000,
440, 321, 399, 50, 586,
984, 912, 900, 816, 1122,
132, 52, 190, 62, 125

P.59
テスト
(3)

- (1) (a) 1 万, (b) 10 万, (c) 100 万,

- (a) 1000 万, (c) 50365
 (2) (a) 五万七千六百八十二,
(b) 十五万七千七百, (c) 三百十万
九十五, (d) 八百四十万五千
三, (e) 二十五万四千
 (3) 50674, 203000, 3007500,
2543007, 75000644

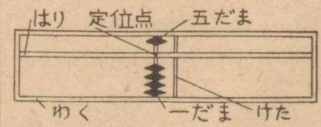
(4) 切りすて 切りあげ 四捨五入

420000	430000	430000
660000	670000	660000
890000	900000	900000

- (5) 172409, 182069, 1366140,
141598, 356821.
 (6) 310455, 23835, 5052050,
1236, 18550
 (7) 13775179 人, 9868949 人

P.33
テスト
(4)

(1)



- (2) 54.7, 54 円 70 銭
 (3) おく, 入れる, はらう
 (4) 2+3, 五だまをいれて, 2は
らう。
3+4, 五だまをいれて, 1は
らう。
2+9, 1 はらって, 上のけた
に 1 入れる。
8+5, 5 はらって, 上のけた
に 1 入れる。
6+4, 1.5 はらって上のけ
たに 1 入れる。

<p>8+3, 2.5 をはらって上のけたに1いれる。 5+6, 1をいれ, 5をはらって, 上のけたに1いれる。 6+8, 3をいれ, 5をはらって, 上のけたに1いれる。</p> <p>(5) 423, 733, 69.8, 89.6, 4.43, 697, 998, 999, 99.9, 87.9, 9.98, 8.98, 584, 486, 58.5, 67.9, 5.68, 6.36, 581, 735, 81.1, 84.3, 6.11, 5.74, 774, 614, 9.14, 62.4, 63.4, 5.23.</p> <p>(6) 13円95銭, 15円25銭, 117円82銭, 188円37銭, 120円8銭, 12円90銭, 7円1銭, 135円19銭, 85円5銭, 115円10銭</p>	<p>24000</p> <p>(2) 2150, 60800, 2220, 61200, 780, 55300, 2320, 51200, 94,00, 402000, 43000, 336000, 14720, 42750, 275200, 687300, 910000, 4992000, 17280000, 31360000</p> <p>(3) ㊶ 360字, ㊷ 7200字</p> <p>(4) ㊸ およそ 88 m, ㊹ およそ 12 m</p> <p>(5) 2200円</p> <p>(6) ㊺ 900万円, ㊻ 10800万円</p>	<p>(3) ㊼ 32 m, ㊽ 64 m²</p> <p>(4) ㊾ 200 m, 24 cm²</p>	
<p>P.90 しあげ (2)</p> <p>(1) 百, 千, 1万, 250万, 1200850</p> <p>(2) 八百七十五万四千二百三十八 三百万八千五百, 四千二百万 八千二十 7952600, 20050805</p> <p>(3) 130410, 15822260, 48268, 2360672</p> <p>(4) 13851人, 女が57人多い。</p>	<p>P.122 テスト (6)</p> <p>(1) 4302, 465, 1481...4, 689...2, 689...2, 6, 9, 4...14, 8...31, 13, 52, 22...19, 43...56, 627, 246...17, 310, 107, 217, 62, 42, 130</p> <p>(2) 35円</p> <p>(3) 8日, 35ページ</p> <p>(4) 140円</p>	<p>P.154 テスト (8)</p> <p>(1) ㊿ 1平方キロメートル, 1 km² ㊽ 100平方メートル, 100アール ㊾ 1 a, 1 ha</p> <p>(2) 長方形の面積=(たて)×(横) 正方形の面積=(1辺)×(1辺)</p> <p>(3) 12 ha</p> <p>(4) 15 m</p>	
<p>P.103 テスト (5)</p> <p>(1) 474, 4963, 4008, 8692, 9405, 2379, 4235, 3204, 9640, 8304, 882, 2016, 6557, 2920, 2800, 2960, 9310, 8961, 2540, 37762, 8850, 19062, 7680, 8540,</p>	<p>P.128 しあげ (3)</p> <p>(1) 20128, 15804, 12100, 61040, 11016, 69362, 23100, 333200</p> <p>(2) 84, 202...2, 515, 2086...3 6, 9...12, 37, 420...9</p> <p>(3) およそ 48 m</p> <p>(4) 8箱, 32</p>	<p>P.160 しあげ (4)</p> <p>(1) $\frac{1}{4}, \frac{3}{4}, \frac{5}{6}, \frac{1}{8}, \frac{5}{8}$</p> <p>(2) 4.5 km, 2.3 m, 4.5 cm, 3.8 l, .8 kg</p> <p>(3) 88.3, 40, 1.02, 30.07, 8.47, 61.8, 35.6, .87, .69, 7.63</p> <p>(4) ㊿ 20 m, 25 m²</p> <p>(5) 600 m², 6 a</p>	<p>P.142 テスト (7)</p> <p>(1) ㊿ 1平方メートル, 1 m² ㊽ 1アール, 1 a</p> <p>(2) ㊼ 32 m, ㊽ 63 m²</p>

五年生の算数 上 さくいん

数	整数
	1億未満の数を書いたり読んだりする……42, 43, 53, 59
	加法……5, 11, 15, 37, 47, 54, 60, 85, 90, 123, 155
	そろばんを用いる……58—66, 79—84, 87, 123, 155
	減法……5, 11, 15, 37, 47, 54, 60, 85, 90, 123, 155
	乗法……5, 12, 15, 37, 85, 86, 98, 99, 103, 124, 128, 156,
	0を処理してかける……92—97, 99, 103
	除法……5, 12, 15, 37, 86, 105—106, 109, 111—115, 156,
	118, 119, 122, 124, 128
	0を処理してわる……116, 117, 119
小数	加法……5, 20—29, 31, 34, 37, 85, 123, 155
	そろばんを用いる
	減法……5, 20—29, 31, 34, 37, 85, 123, 155
	分数……5, 35, 157, 258, 160
量	長さの目測……131, 138, 150
	面積 ($cm^2, m^2, km^2, a, ha,$)……133—137, 139—142, 144—149, 151—154, 158, 159, 160
形	正方形……4, 36, 125, 132, 135, 139—142
	長方形……4, 36, 132, 135—137, 139—142, 144—149—151—154, 158, 160
	円……4, 36
	頂点・辺……139
	縮図……132, 144, 147, 151, 152, 158, 159, 160
その他	平均……8, 9, 13, 14, 107, 109, 122
	四捨五入……45, 46, 53, 59
	数表……6, 16, 20, 22, 24, 26, 28, 29, 32, 33, 42, 47, 49, 56, 57, 58, 63, 80, 81, 82, 107, 108, 109
	グラフ……7, 9, 16, 48, 51, 126, 127
	収支勘定……57, 58, 63, 107

小算506

単位関係の表

長さ	$1 km = 1000 m$	$1 m = 100 cm$
	$1 cm = 10 mm$	
面積	$1 ha = 100 a$	$1 a = 100 m^2$
体積	$1 l = 10 dl$	
重さ	$1 kg = 1000 g$	
時間	1年は12か月	1週は7日
	1日=24時間	1時間=60分

五年生の算数 上 Approved by Ministry of Education (Date 1950)

編者 東京都大田区菅ヶ谷町 清明学園初等学校内 財団法人 日本新教育研究会
 理事長 濱野重郎
 編集長 照井猪一郎

担当執筆著 成城学園教諭 堀川 柊 成城学園教諭 原川 武雄
 成城学園教諭 徳永 吉晴 学習院教諭 安田 良一
 慶應義塾教諭 林 佐一

表紙とさしえ 大槻 定雄 木俣 武

昭和25年 月 日 印刷 ¥
 昭和25年 月 日 発行

著作者 東京都大田区菅ヶ谷町 清明学園初等学校内 財団法人 日本新教育研究会 会長 高橋誠一郎

発行者 東京都港区芝三田豊岡町8番地 学校図書株式会社 代表者 川口芳太郎

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町8番地 図書印刷株式会社 代表者 川口芳太郎

発行所 東京都港区芝三田豊岡町8番地 学校図書株式会社

本書の指導書・ワークブック・註釋書並びにこれに類する一切のもの無断發行を禁ずる。

三〇四四九

1871	1872	1873
1874	1875	1876
1877	1878	1879
1880	1881	1882
1883	1884	1885
1886	1887	1888
1889	1890	1891
1892	1893	1894
1895	1896	1897
1898	1899	1900

Table with multiple rows and columns of faint text, likely a detailed index or list.

広島大学図書
0130449823


教科
34
0130